

2018 年度 キャンパスライフアンケート 調査報告

2019 年 6 月

京都精華大学 教学グループ

2018 年度 キャンパスライフアンケート調査概要

1. 調査目的

在籍学生の基礎データを収集して、学生の学びと成長の実態を把握するとともに、学生からの意見を聴取して、本学の教育や学生支援の質向上を図る。

2. 調査対象

2019 年度 3 月末に本学に在籍する（4 年生を除く）全ての学部生

3. 調査期間

2019/3/28（木）～2019/4/20（土）※回答延長期間 2019/5/20（月）～6/8（土）

4. 調査方法

教学システム（セイカ・ポータル）の WEB アンケートフォームより実施

5. 回答者の構成比率

学部	学生数	回答者数	回答率	構成比率	回答者構成比率
芸術	332	74	22.3%	16.9%	14.0%
デザイン	601	163	27.1%	30.6%	30.9%
マンガ	670	186	27.8%	34.2%	35.3%
ポピュラーカルチャー	160	88	55.0%	8.2%	16.7%
人文	198	16	8.1%	10.1%	3.0%
全体	1961	527	26.9%	100.0%	100.0%

学年別回答率

学年	学生数	回答者数	回答率	構成比率	回答者構成比率
1年	712	233	32.7%	36.4%	44.2%
2年	610	147	24.1%	31.2%	27.9%
3年	636	147	23.1%	32.5%	27.9%

	2016	2017	2018
対象者数	3274	2977	1961
回答者数	670	393	527
回答率	20.5%	13.2%	26.9%

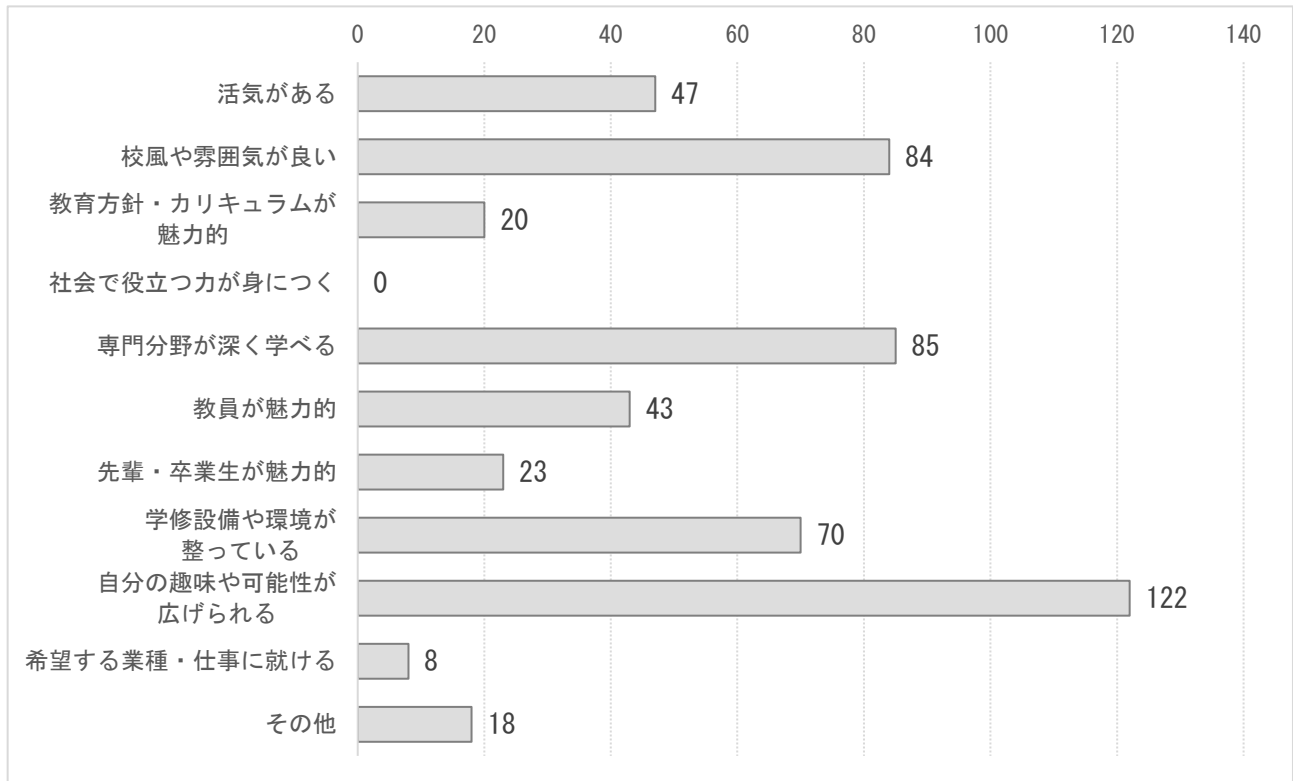
※2016・2017 年度は、1～4 年生を対象に実施

※2018 年度は、1～3 年生を対象に実施
4 年生は卒業時アンケートを実施

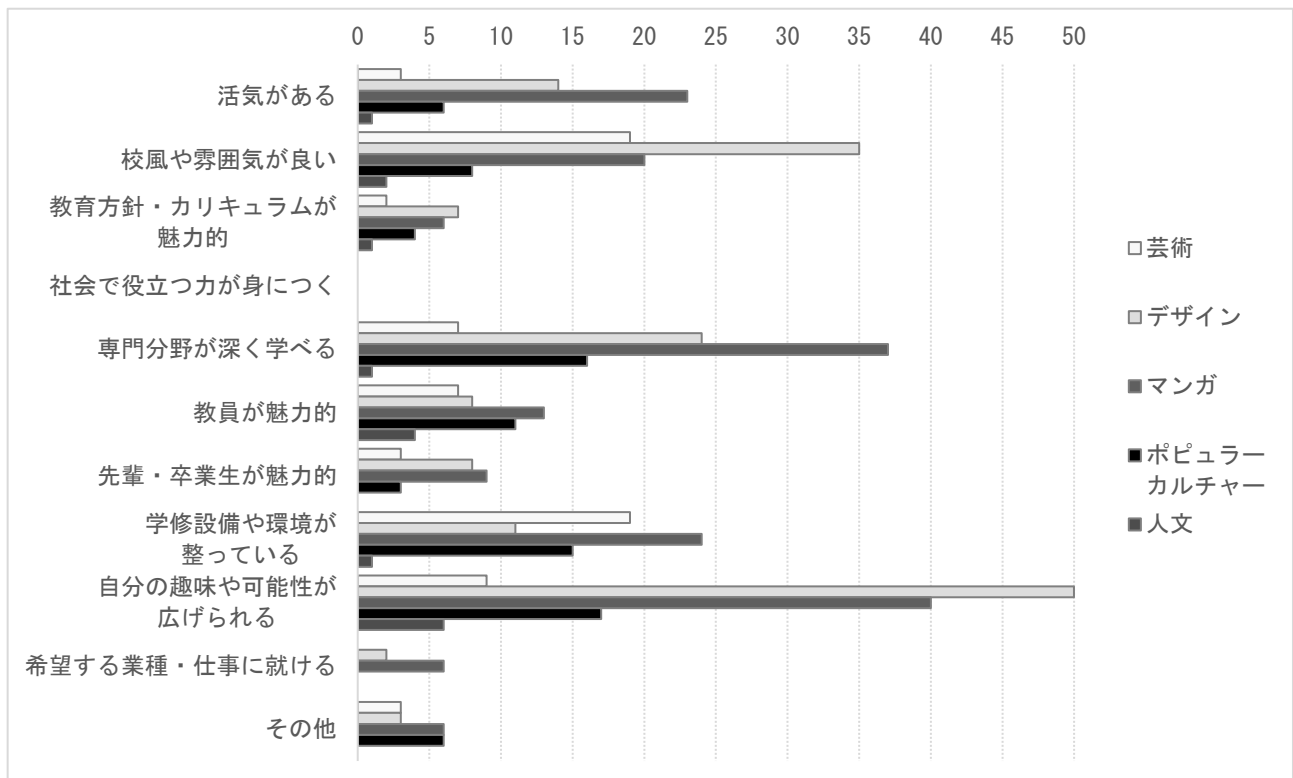
2018 年度 キャンパスライフアンケート 集計結果

質問 1 京都精華大学にどのようなイメージを持っていますか

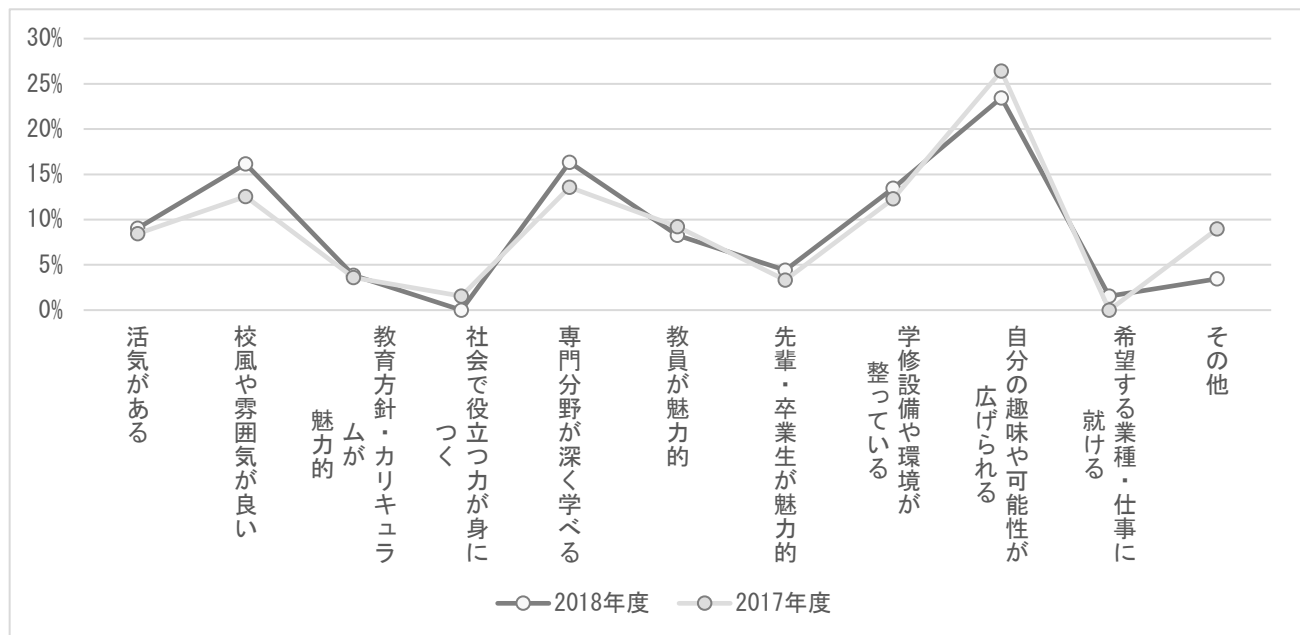
「自分の趣味や可能性が上げられる」が最も多く、次いで「専門分野が深く学べる」「校風や雰囲気が良い」の順。



学部別回答



経年変化

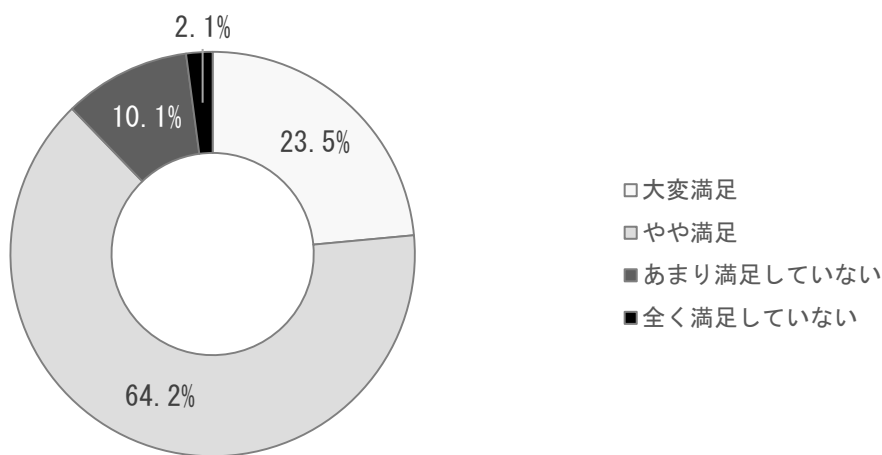


質問2 京都精華大学の学生であることにどのくらい満足していますか

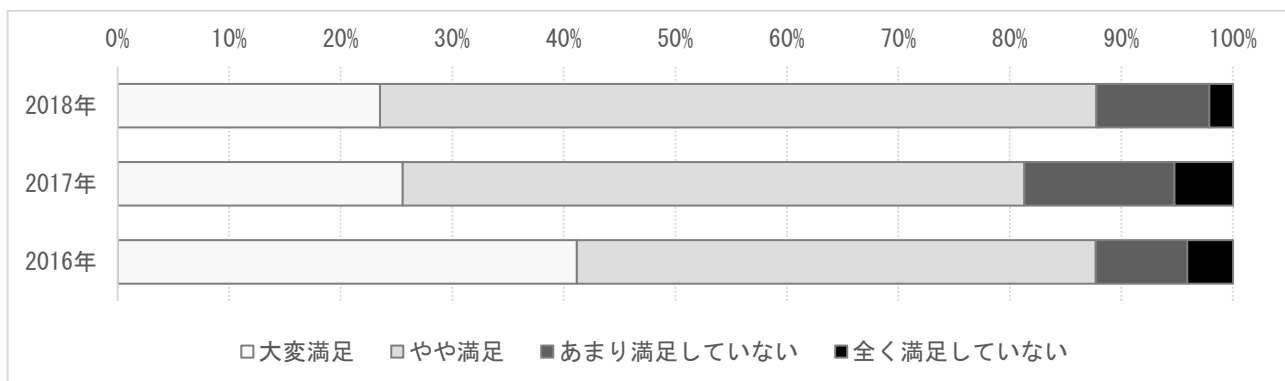
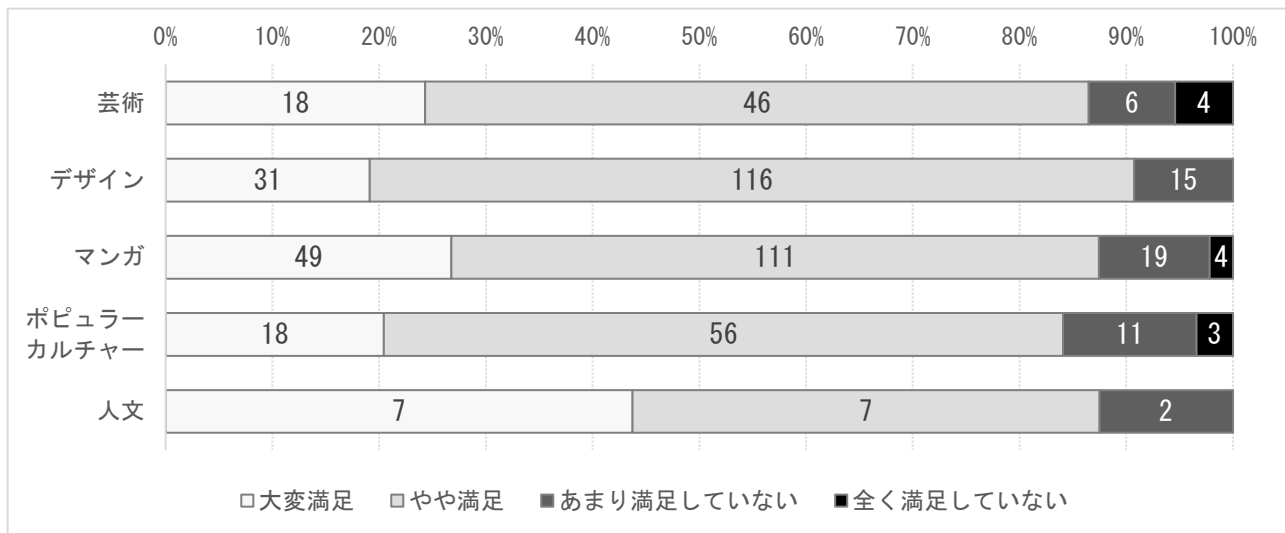
87.7%が京都精華大学の学生であることに「満足」と回答。

学部別の回答比率で見ると、人文学部が「大変満足」と答えた割合が他学部より高い。

経年変化を見ると、「大変満足」と回答した割合が減少しているが、「満足」と回答した割合は、2016年度より若干上回っている。

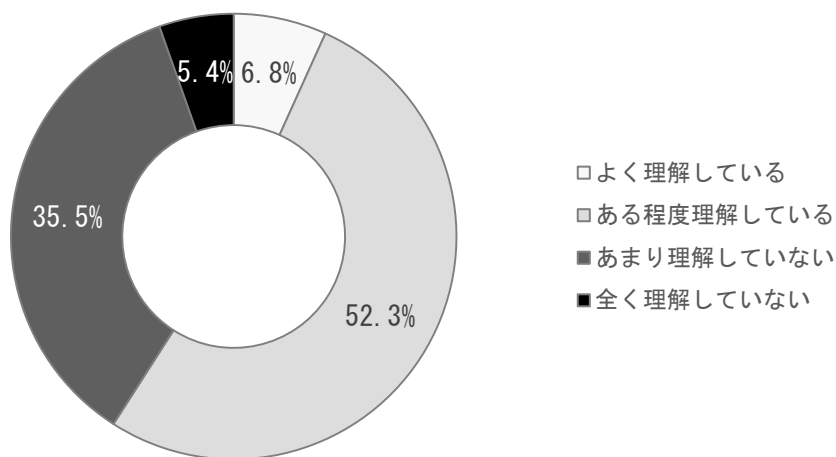


学部別回答、経年変化

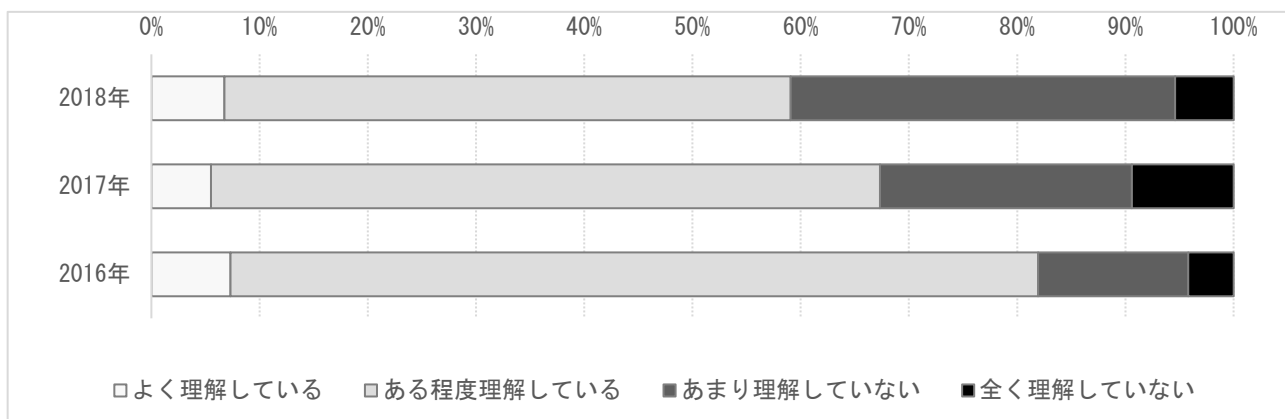
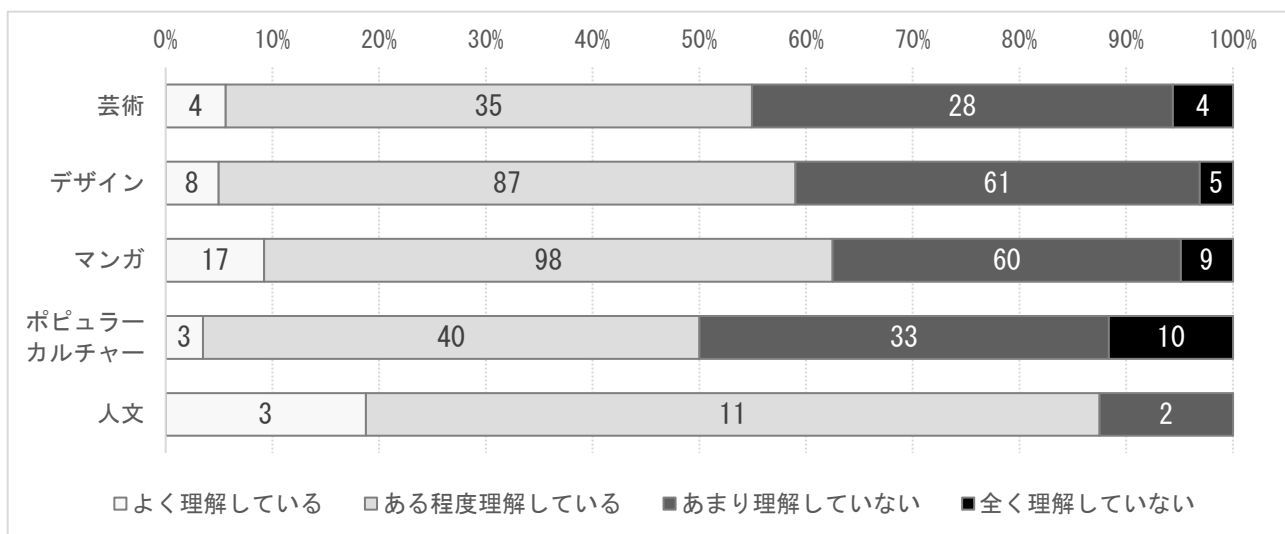


質問3 京都精華大学の建学理念や歴史についてどのくらい理解していますか

59.1%が「理解している」と回答。学部別に見ると、人文学部で「理解している」と回答した割合が、85%を越えている。経年変化を見ると、「理解している」と回答した割合が、2016年度より2割減少している。

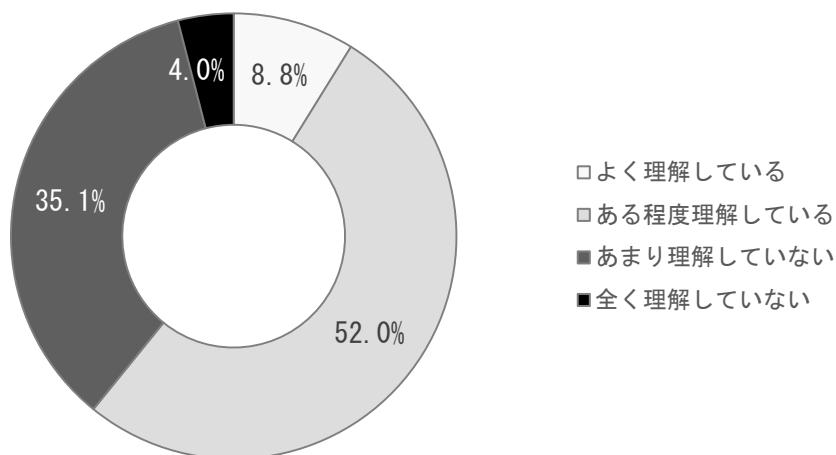


学部別回答、経年変化

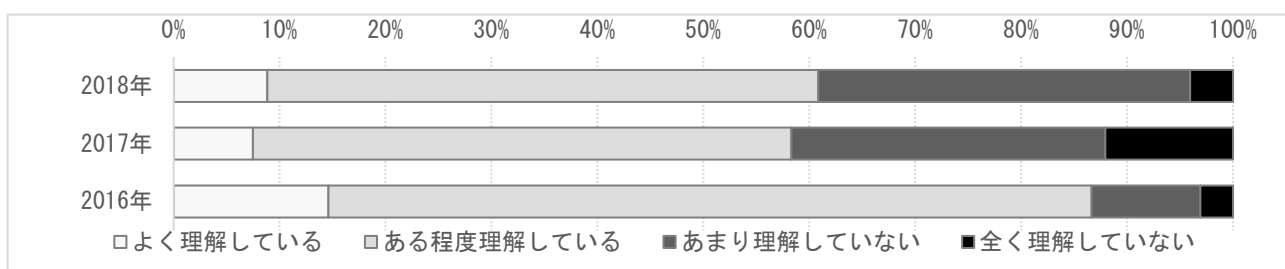
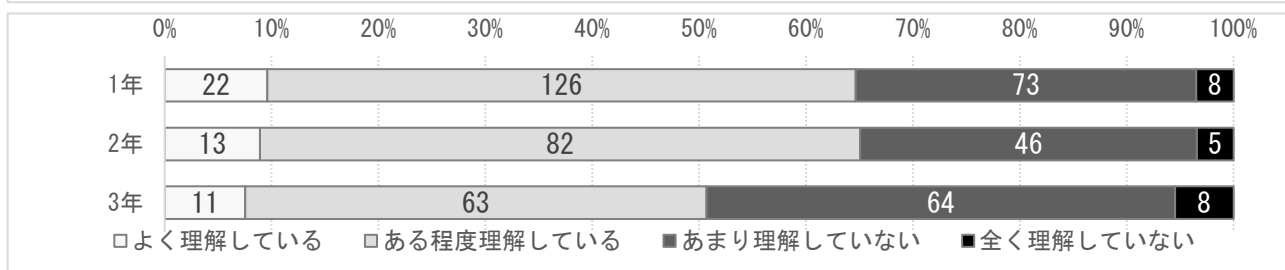
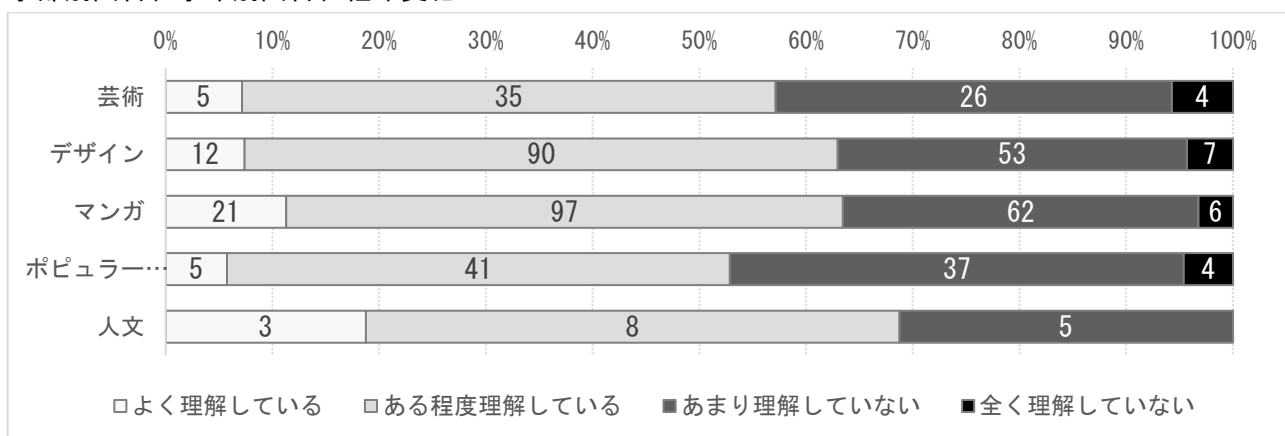


質問4 所属学部の教育目標・DP（ディプロマポリシー）についてどのくらい理解していますか

60.8%が「理解している」と回答。学部別に見ると、人文学部が一番理解していると答え、ポピュラーカルチャー学部が低かった。学年別に見ると、3年生が50.7%と1・2年生と比べ10%以上低い状態であった。

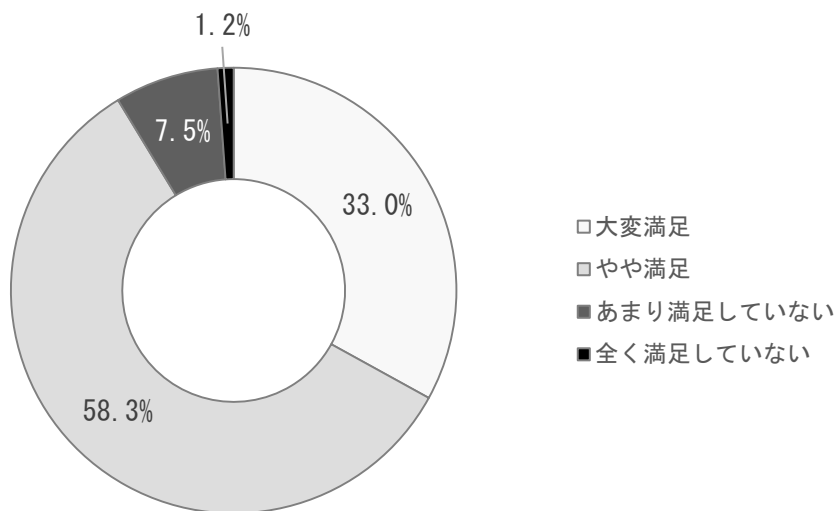


学部別回答、学年別回答、経年変化

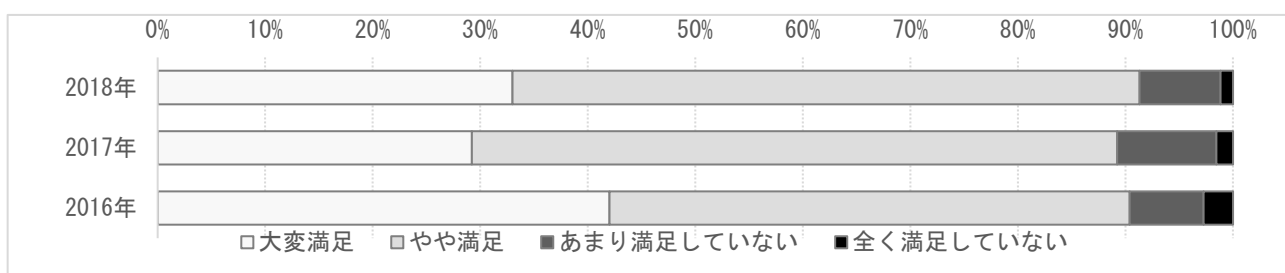
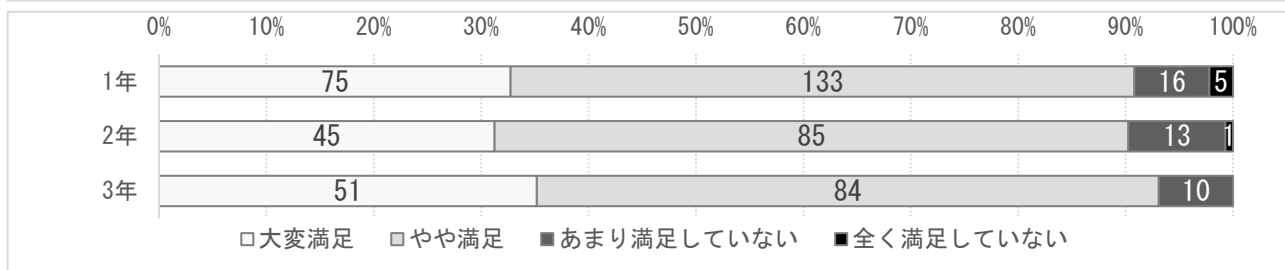
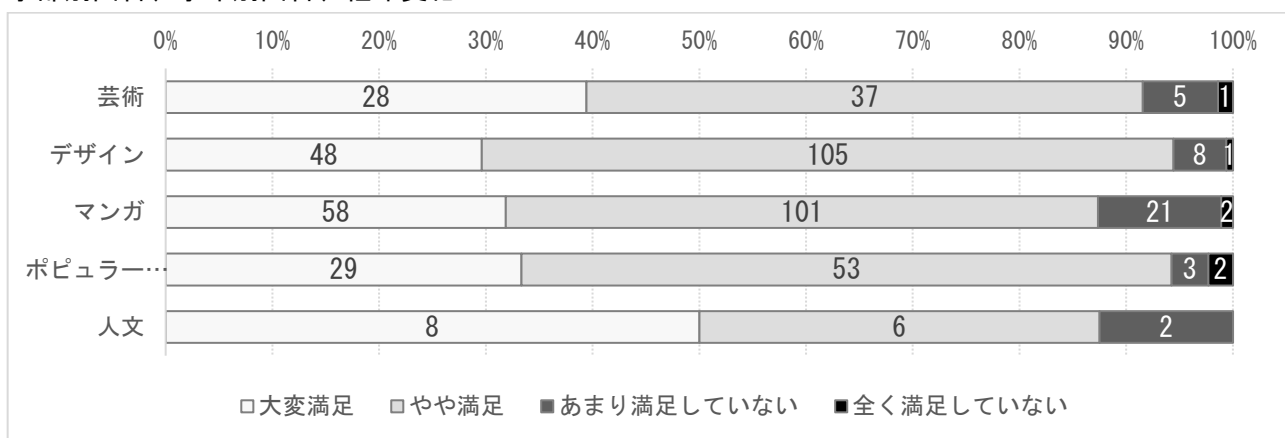


質問5 教員の対応にどのくらい満足していますか

91.3%が「満足」と回答。学部別の割合を見ると、芸術・デザイン・ポピュラーカルチャー学部で90%以上が、「満足」と回答。学年別では、3年生の満足度の割合が一番高い。

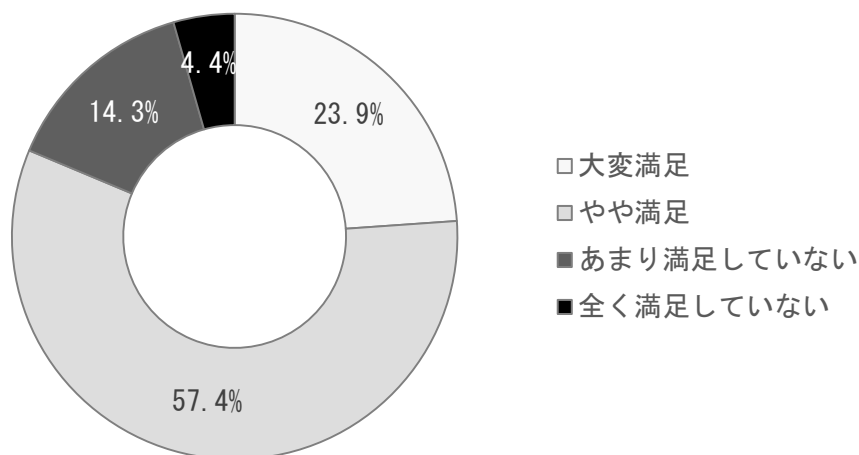


学部別回答、学年別回答、経年変化

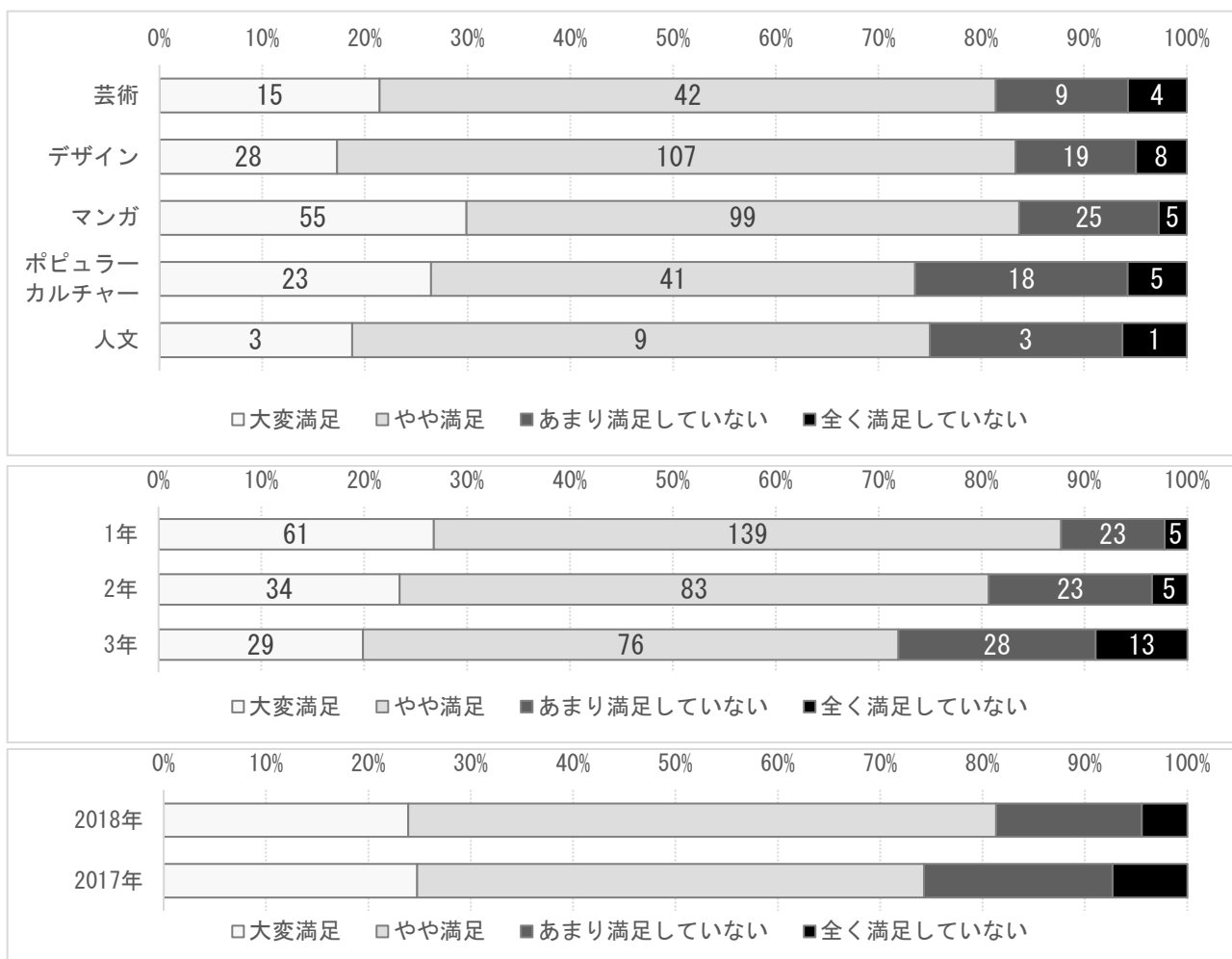


質問6 事務局（職員）の対応にどのくらい満足していますか

81.3%が「満足」と回答。学部別に見ると、芸術・デザイン・マンガ学部で80%以上が「満足」と回答している。学年別では、高学年になるにつれて、満足度が低下している。

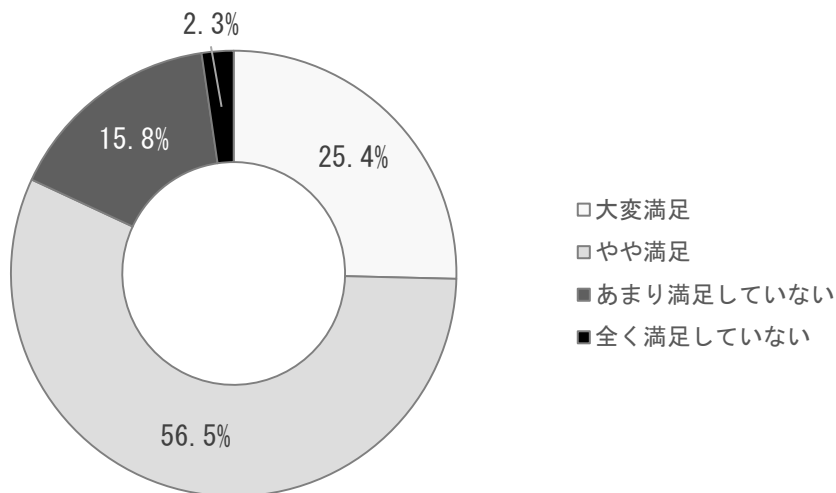


学部別回答、学年別回答、経年変化

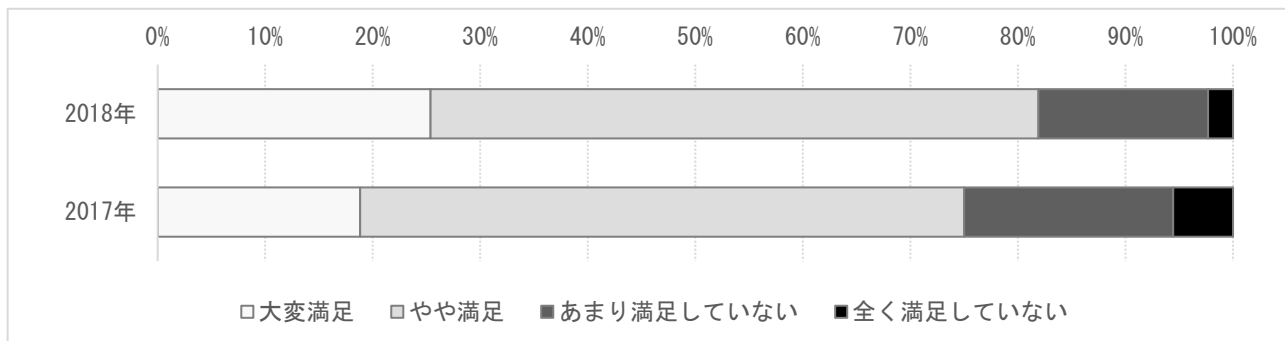
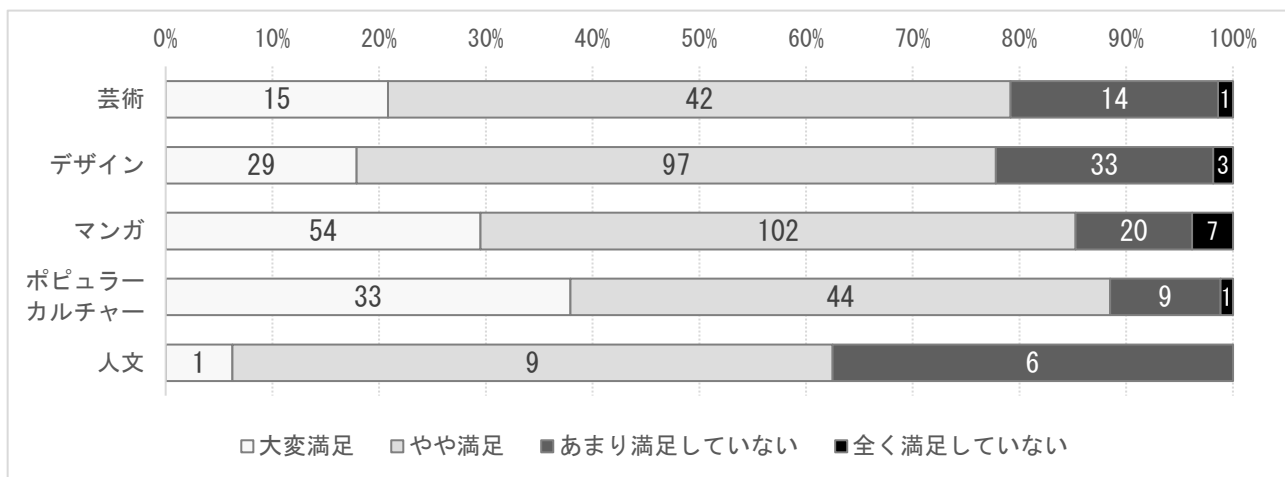


質問7 大学の施設・設備にどのくらい満足していますか

81.9%が「満足」と回答。学部別に見ると、「満足」と回答している割合は、高い学部と低い学部で26%の開きがある。詳細については、質問8の自由記述の回答を参考に、改善を検討。



学部別回答、経年変化

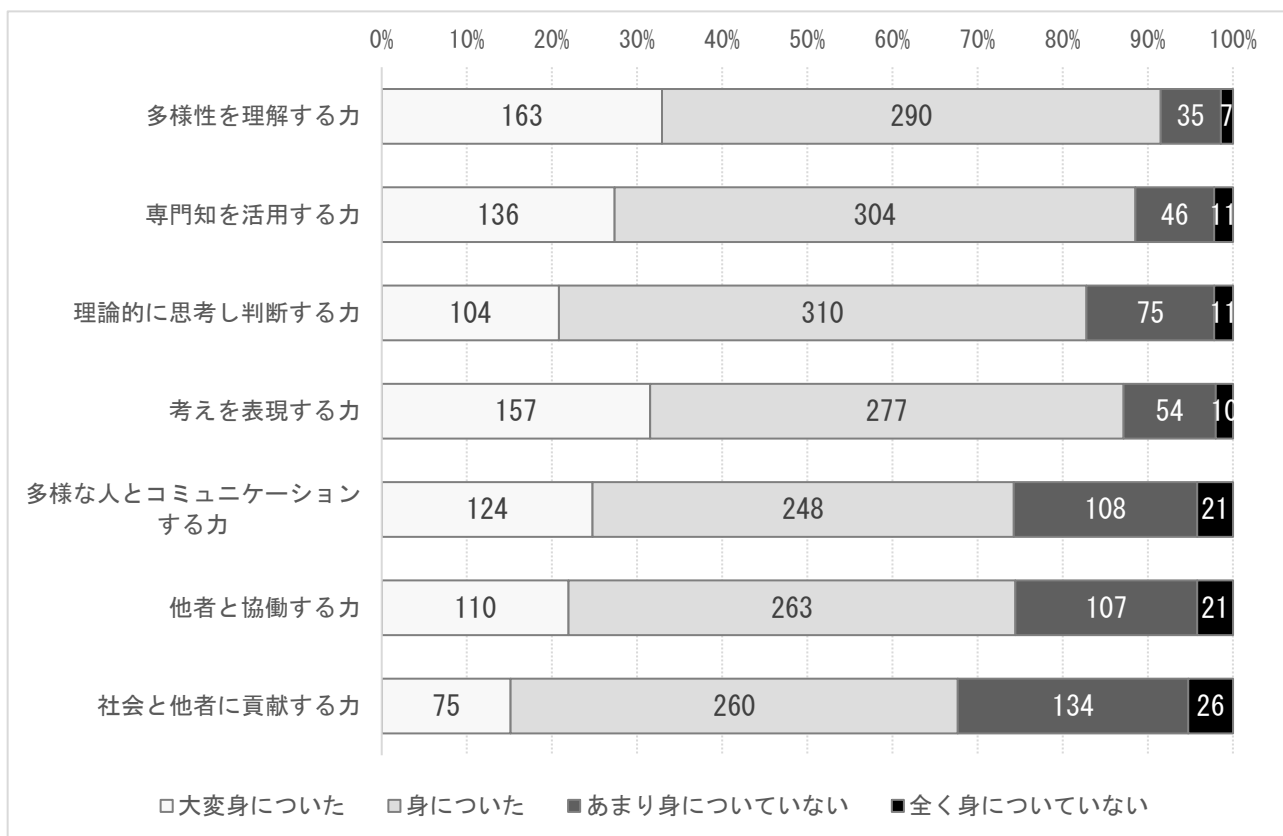


質問8 施設・設備に対する期待や要望があれば教えてください（自由記述）

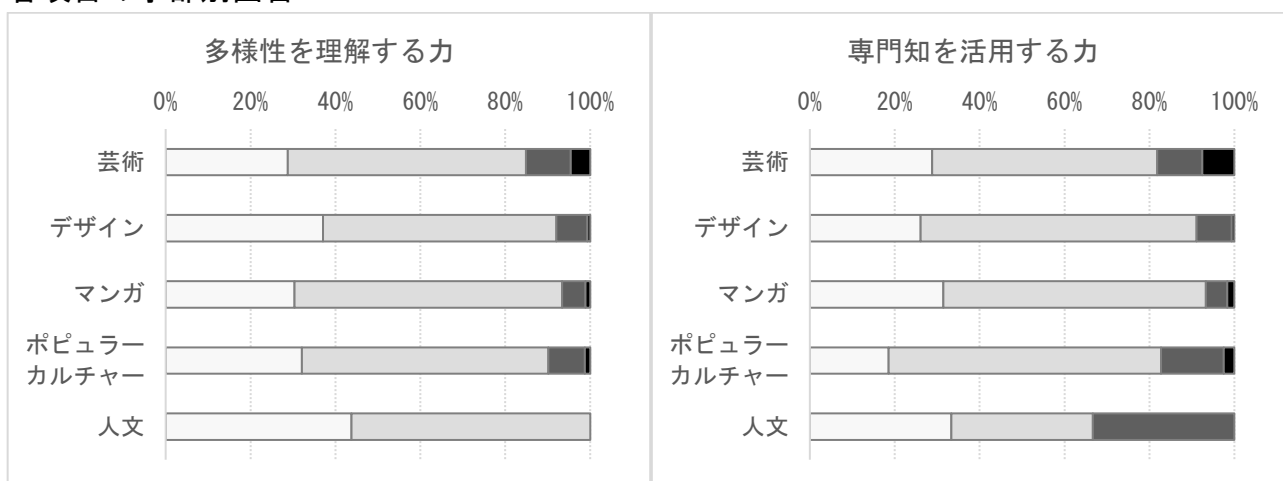
※回答は学内会議にて共有

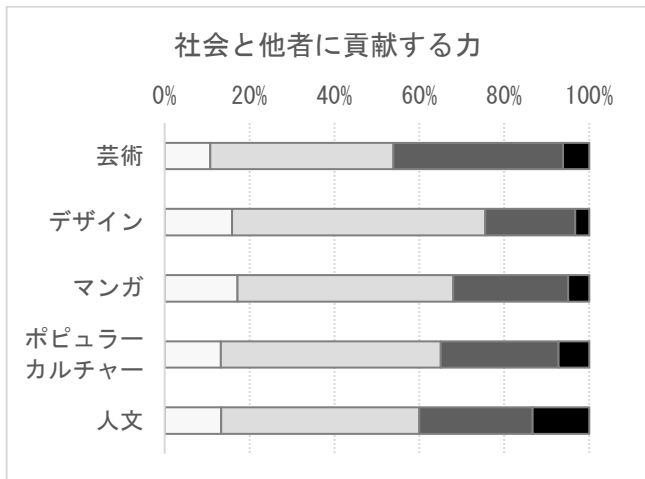
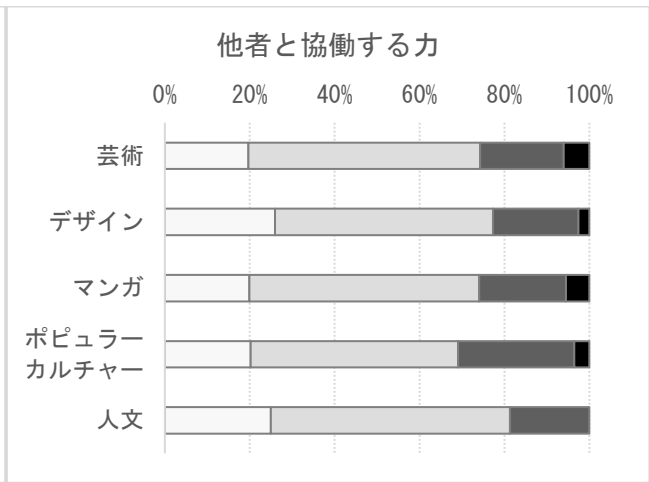
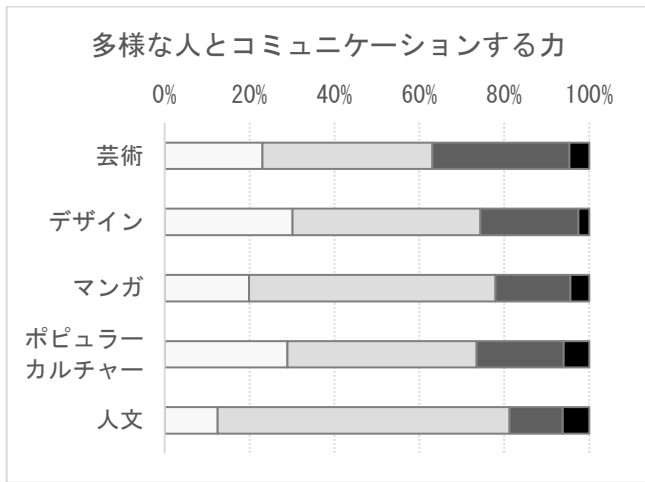
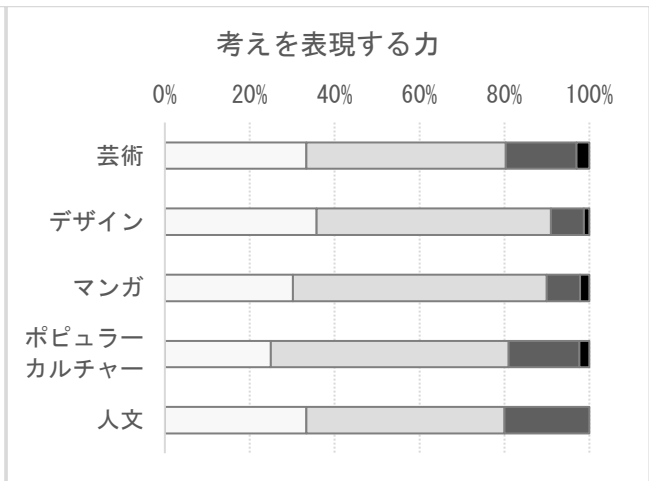
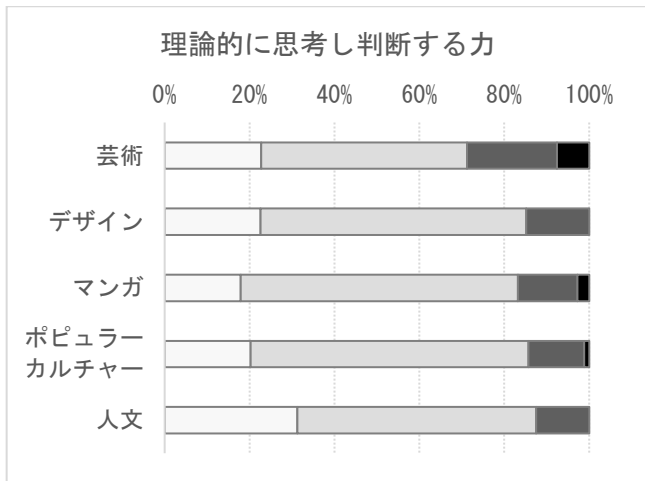
質問9 直近1年間の大学生活で、以下の項目は身についたと実感できますか

「多様な人とコミュニケーションする力」「他者と協働する力」「社会と他者に貢献する力」について、身についたと回答する割合が、他の項目に比べて低い。



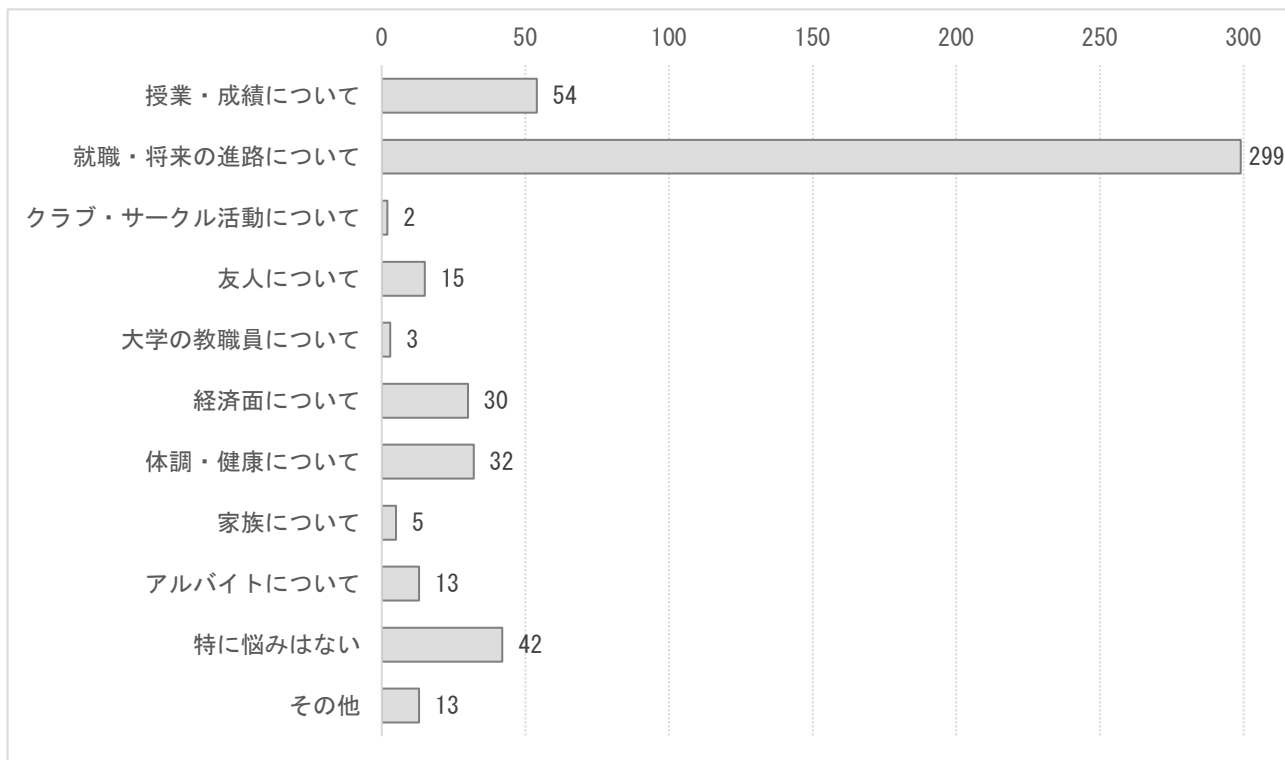
各項目の学部別回答



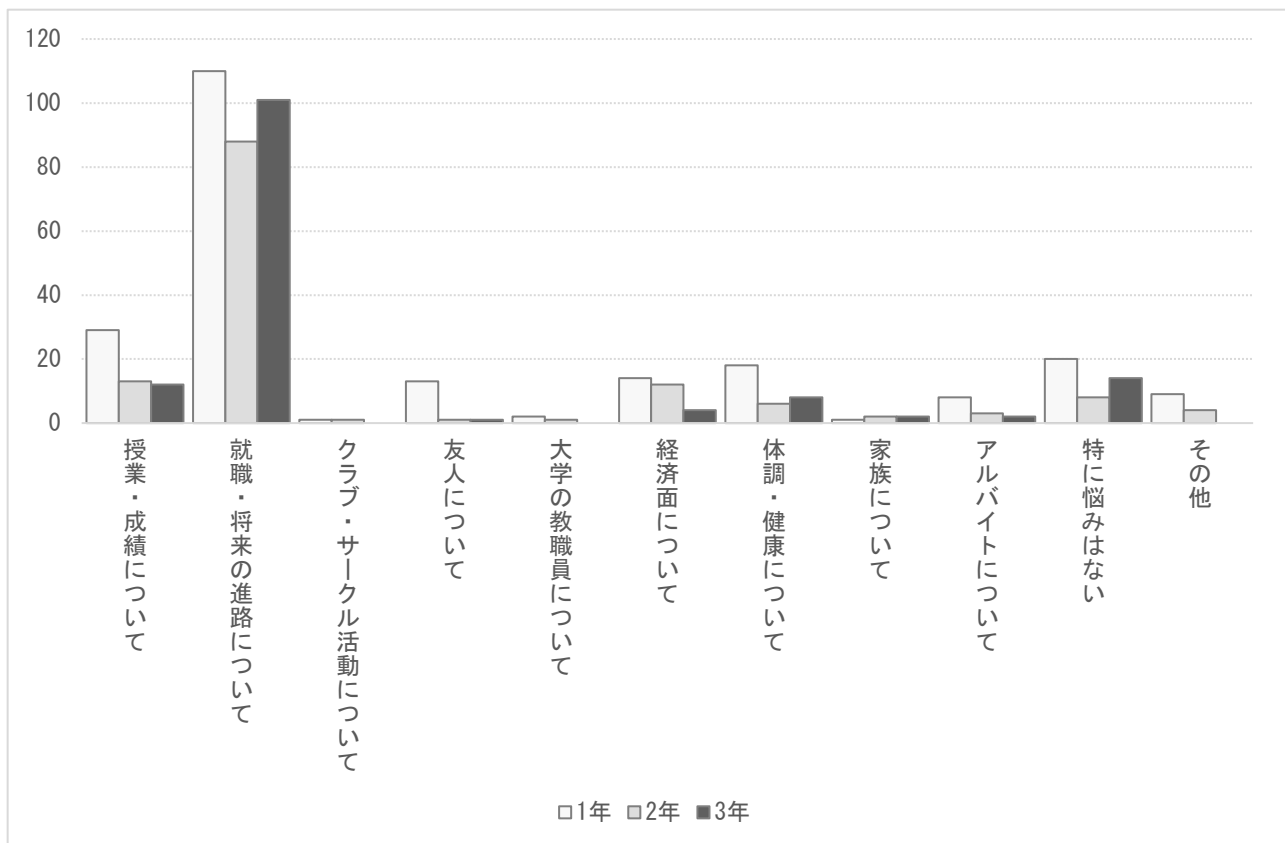


質問 10 あなたが抱えている悩みは何ですか

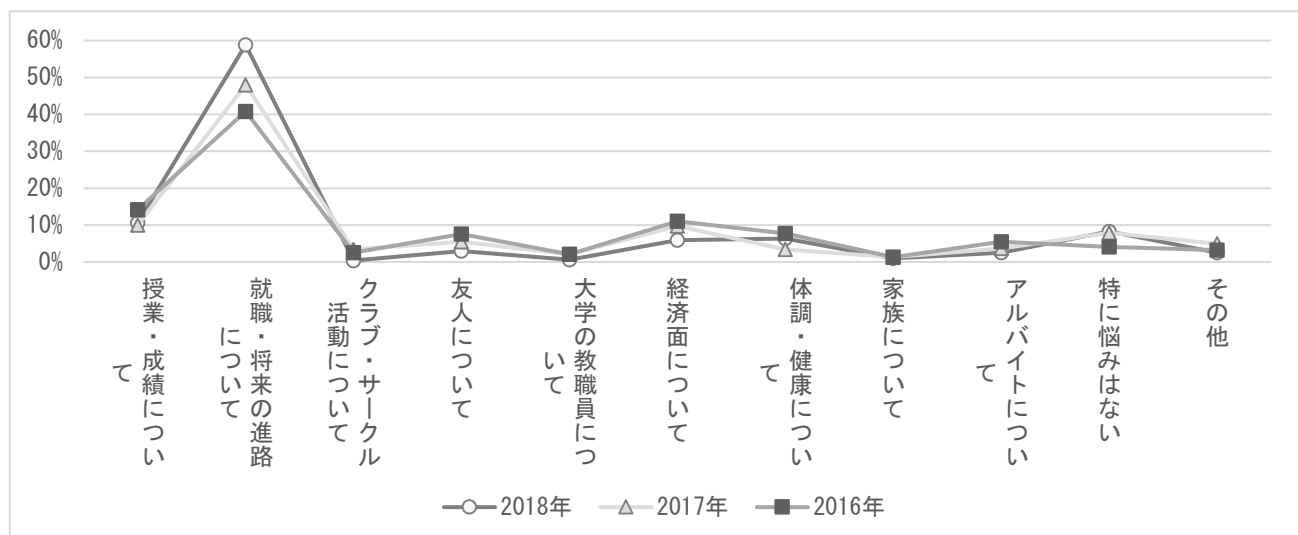
「就職・将来の進路について」が2017年度に引き続き、一番多い結果であった。同じ項目を学年別に見ると、1年生、3年生の順で選択者が多い結果であった。



学年別回答

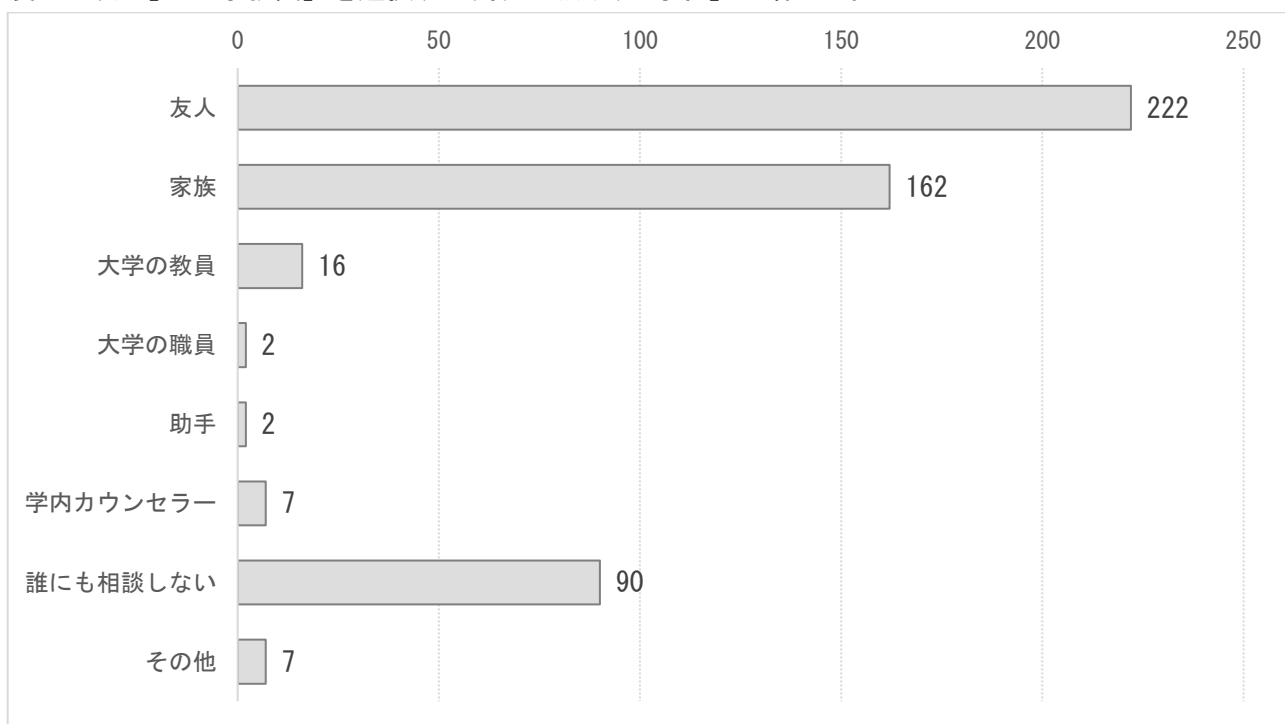


経年変化

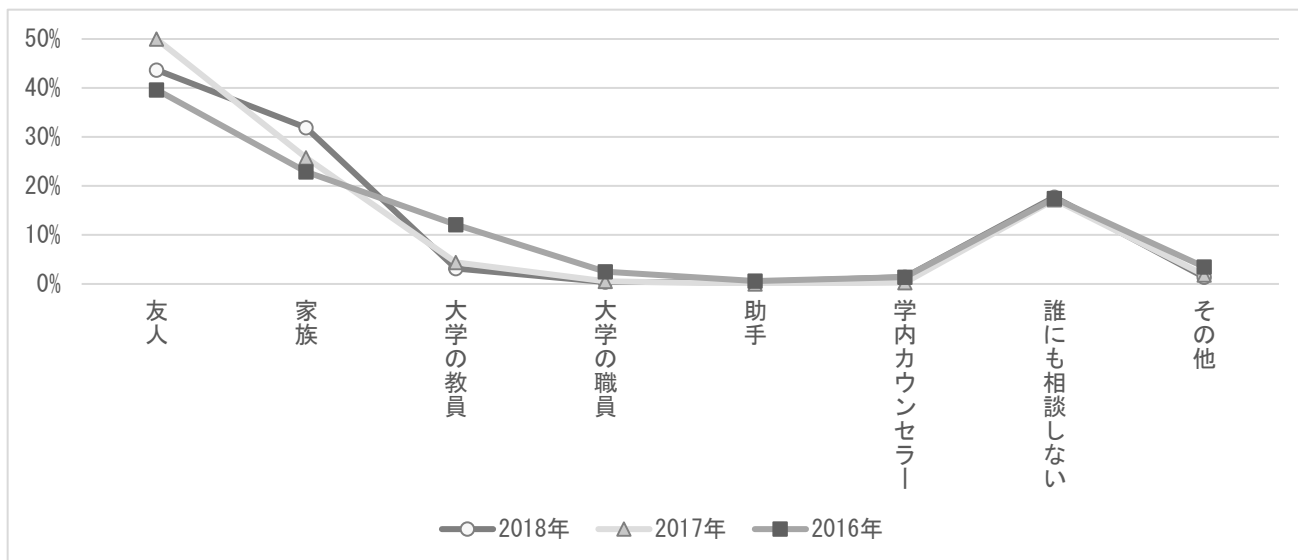


質問 11 日常的に悩みを相談する相手は誰ですか

「友人」との回答が最も多く、次いで「家族」「誰にも相談しない」の順。経年変化を見ると、2018年度は「友人」「大学教員」を選択する割合が減り、「家族」が増えた。

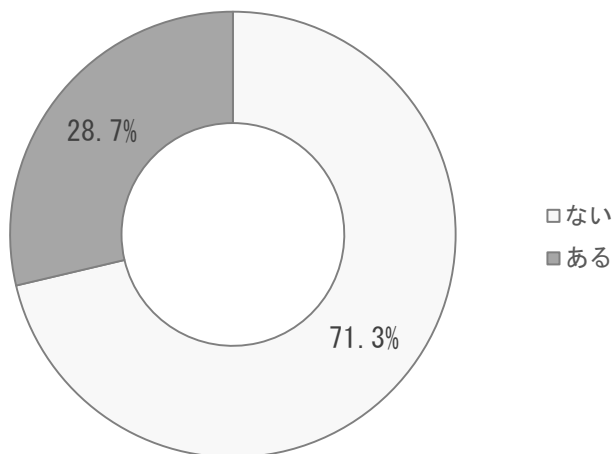


経年変化

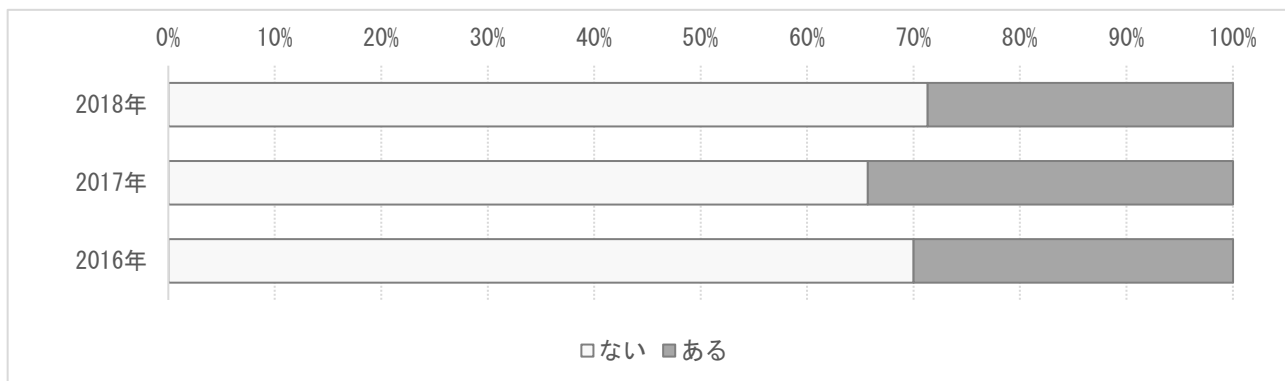
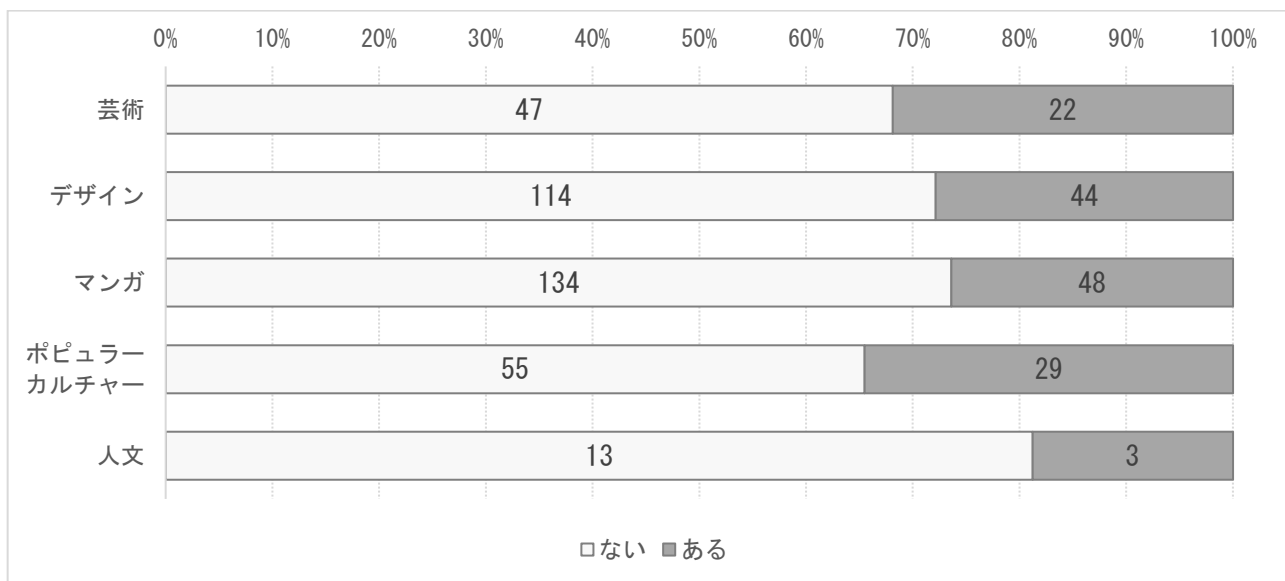


質問 12 大学をやめようと思ったことはありますか

約 3 割の学生が辞めようと思ったことがあると回答。経年変化を見ても、若干の変化はあるものの、いずれの年も 3 割近くが辞めようと思ったことがあると回答。

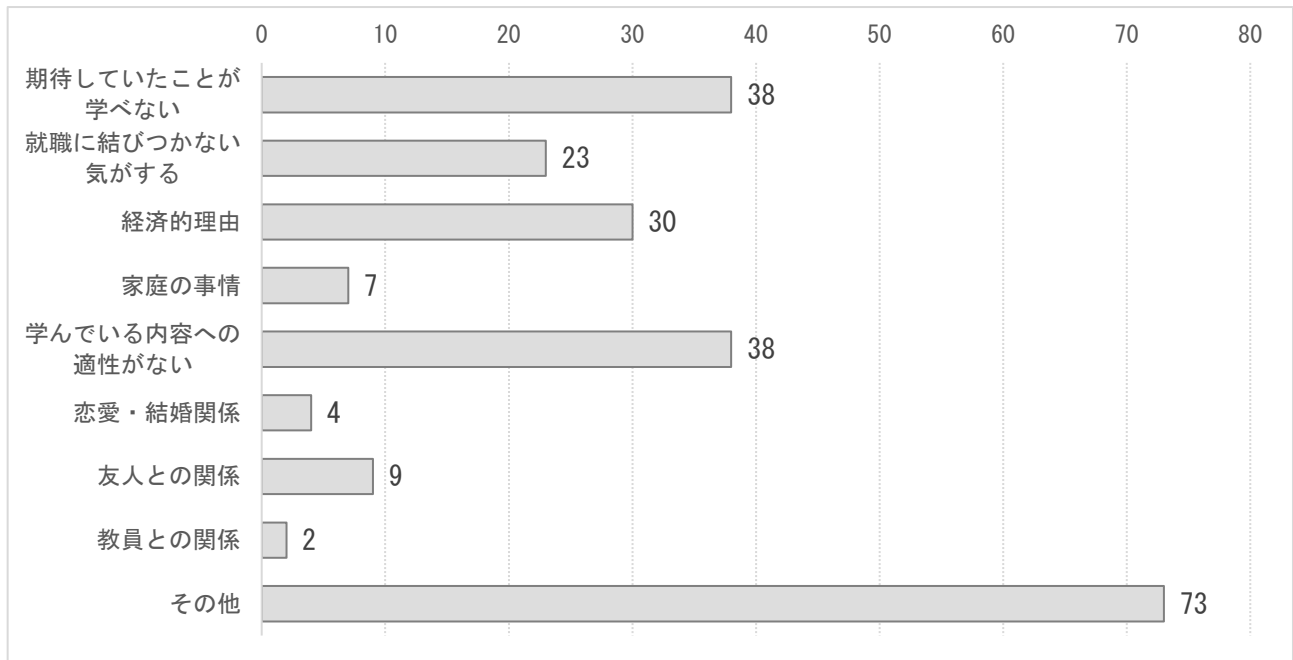


学部別回答、経年変化

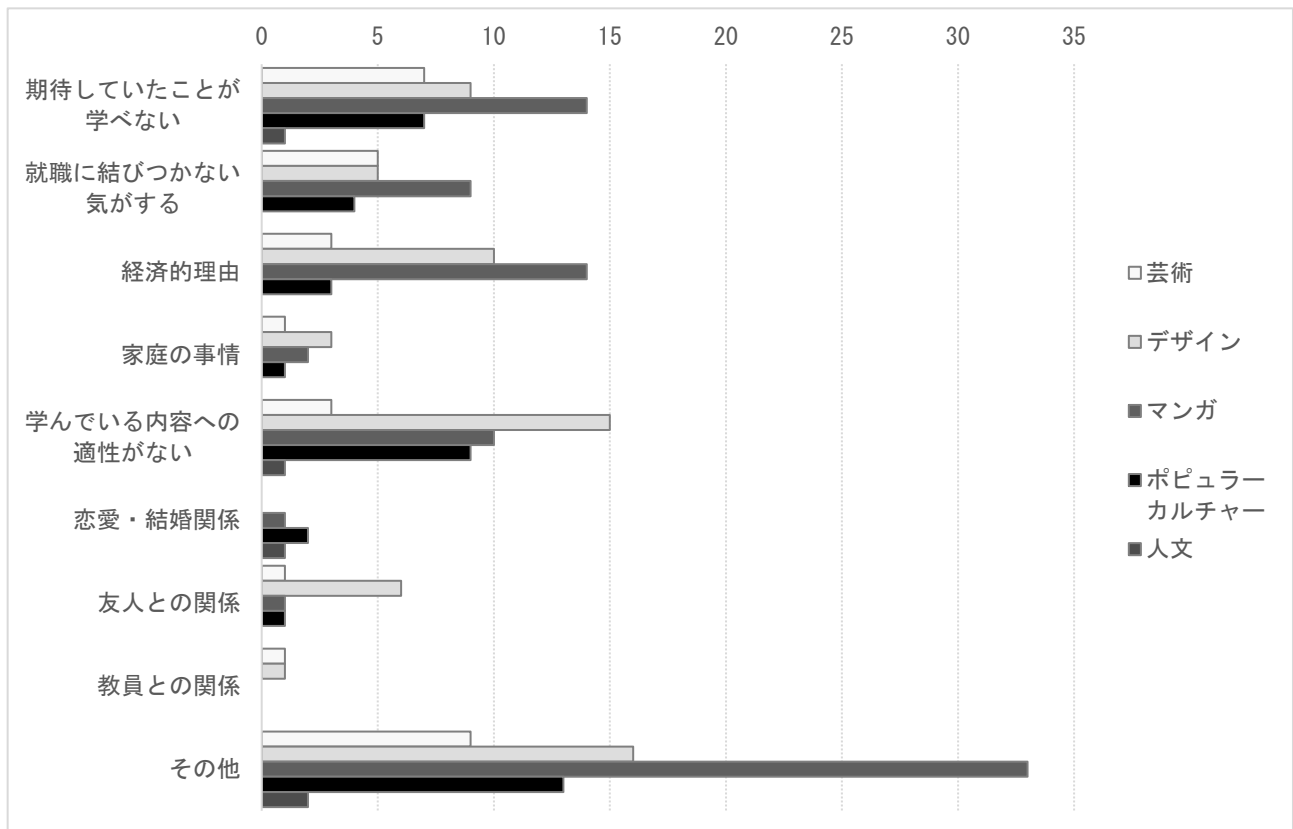


質問 13 大学をやめようと思ったことがある人にお聞きします。その理由は何ですか

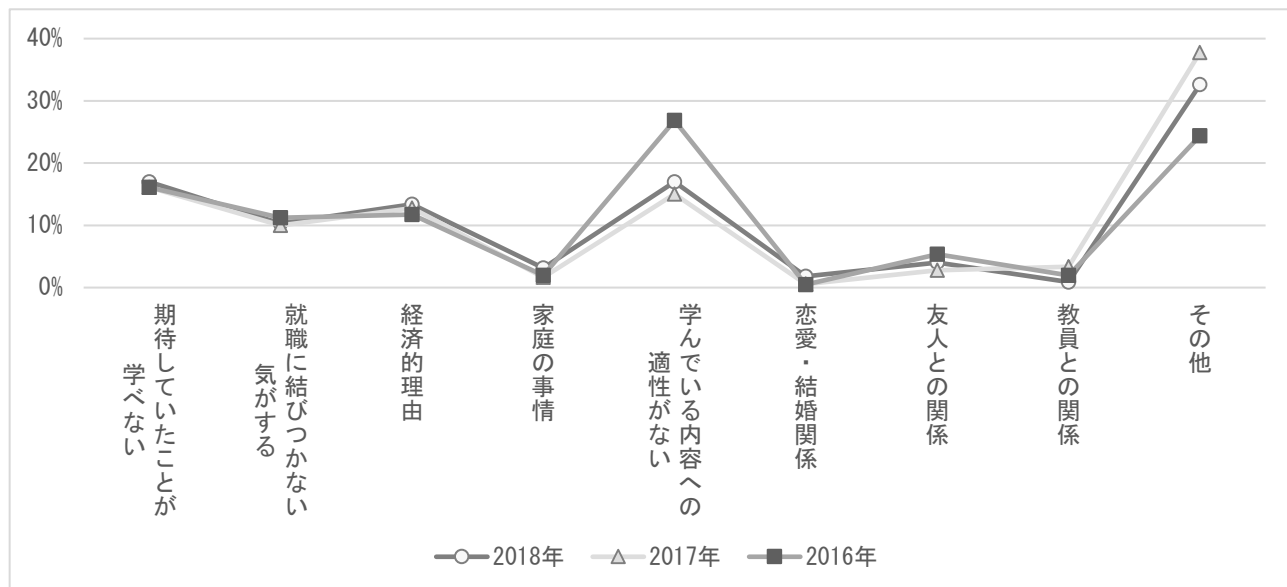
「その他」が最も多く、次いで「期待していたことが学べない」「学んでいる内容への適性がない」の順。「その他」の自由記述では大半が空欄であったが、「精神面、体調面の不調」などが見られた。



学部別回答

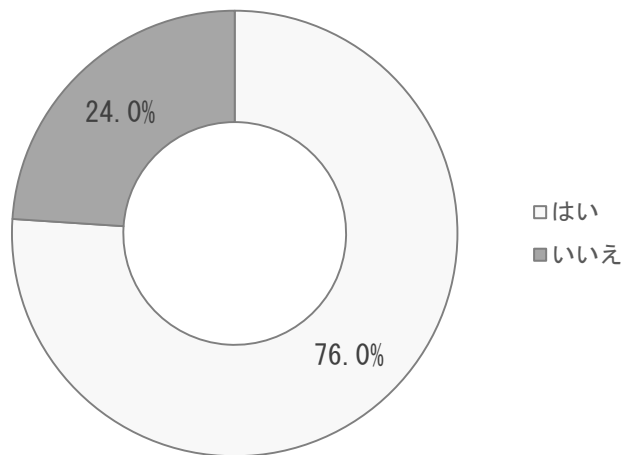


経年変化

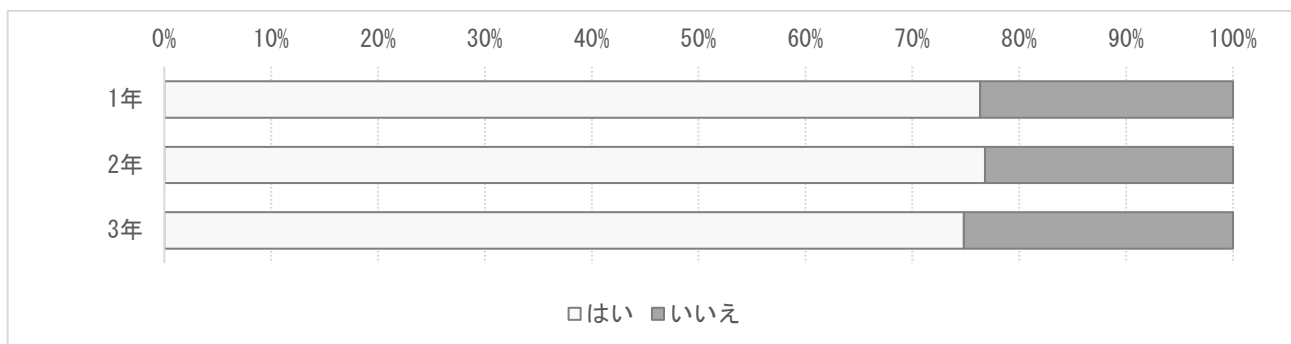
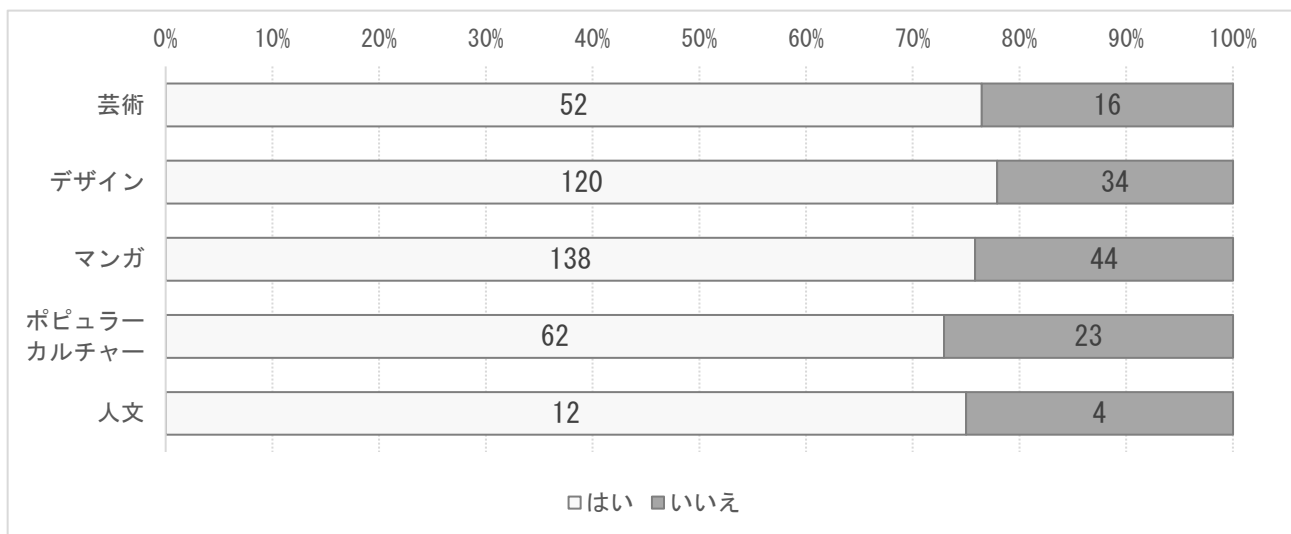


質問 14 年度初めから目的を持って授業に取り組みましたか

76%が「目標を持って取り組んだ」と回答。学部間・学年間に大きな差はない。

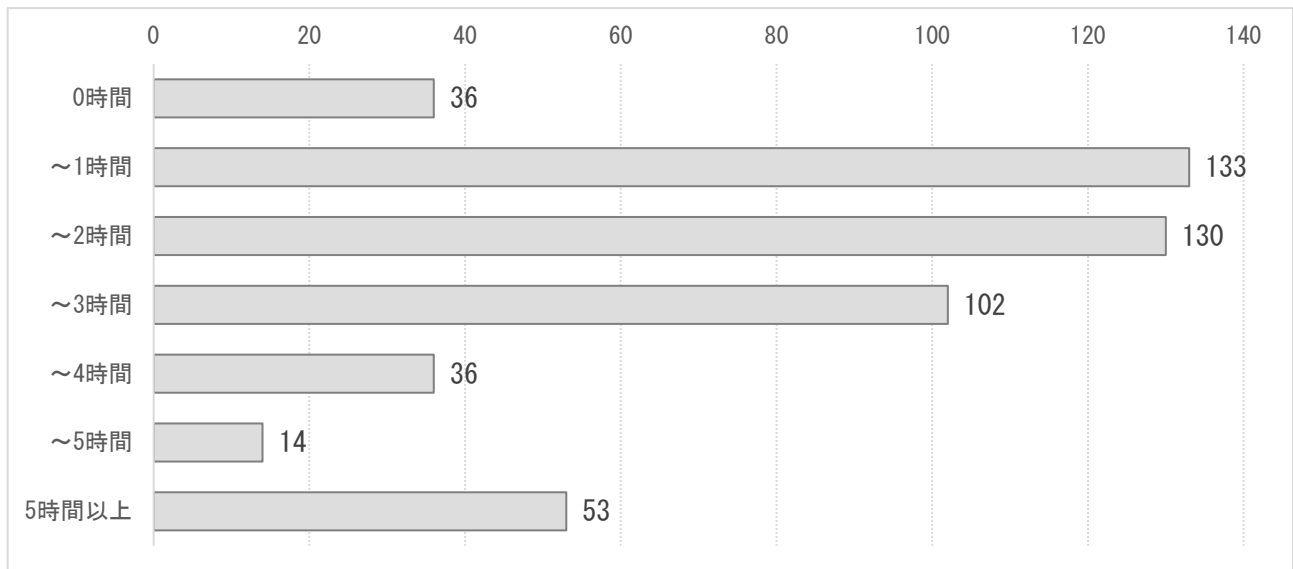


学部別回答、学年別回答

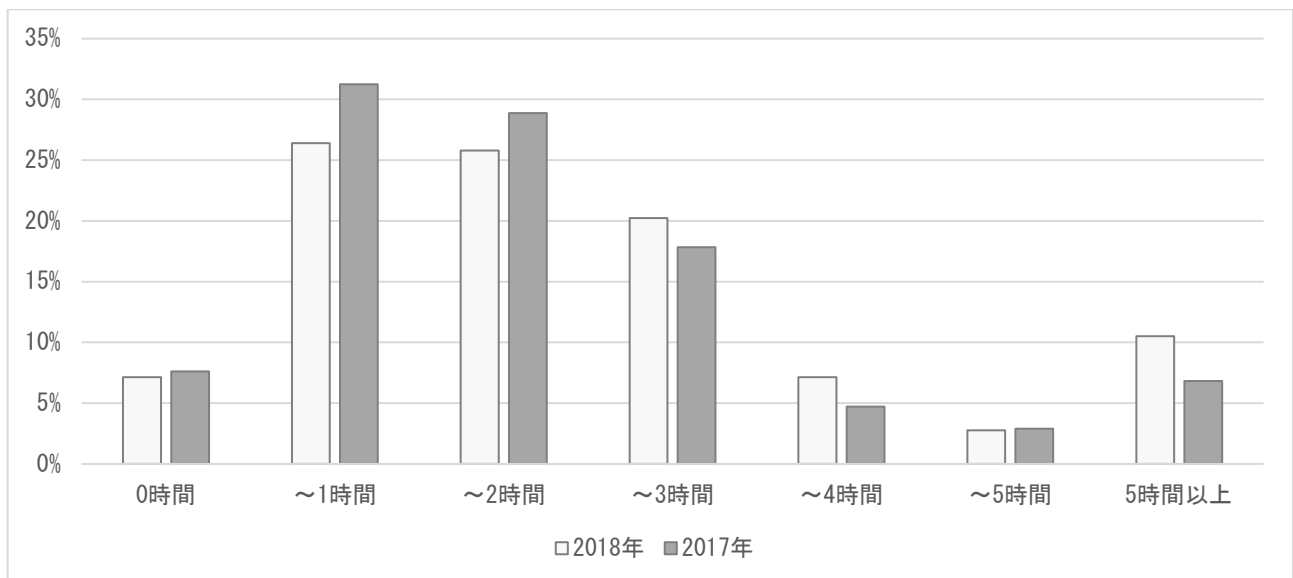


質問 15 一日の予習・復習時間（時間以外の学修・制作時間）はどれくらいですか

「～1時間」が最も多く、次いで「～2時間」「～3時間」の順であったが、経年変化を見ると、「～3時間」以上予習・復習している割合が増えている。

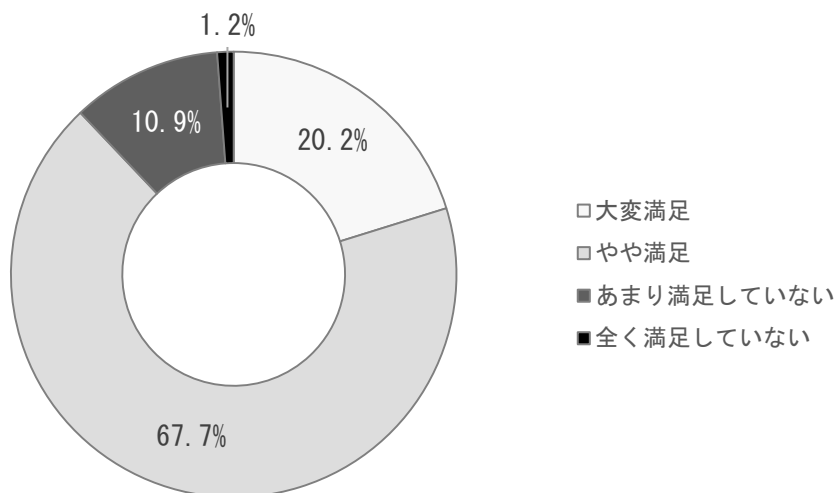


経年変化

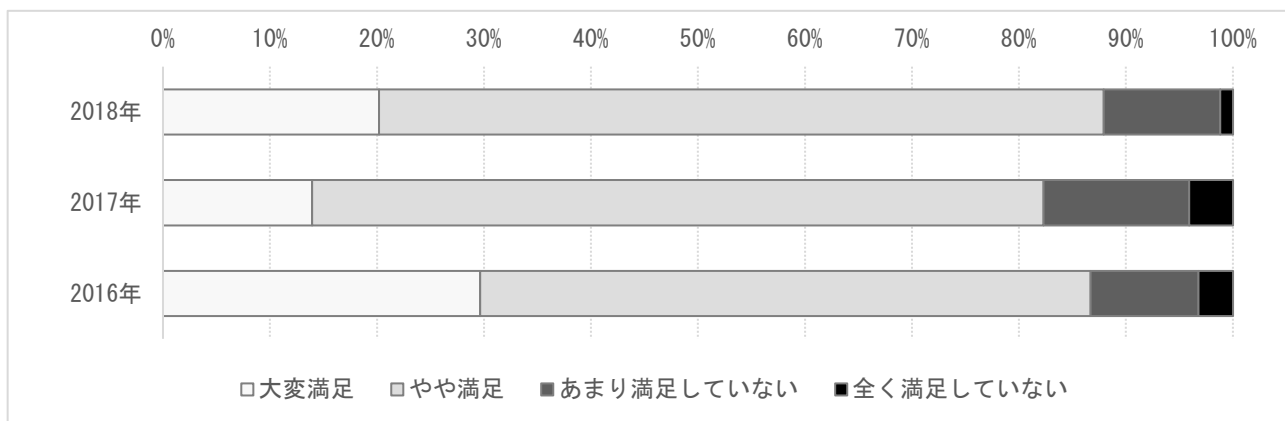
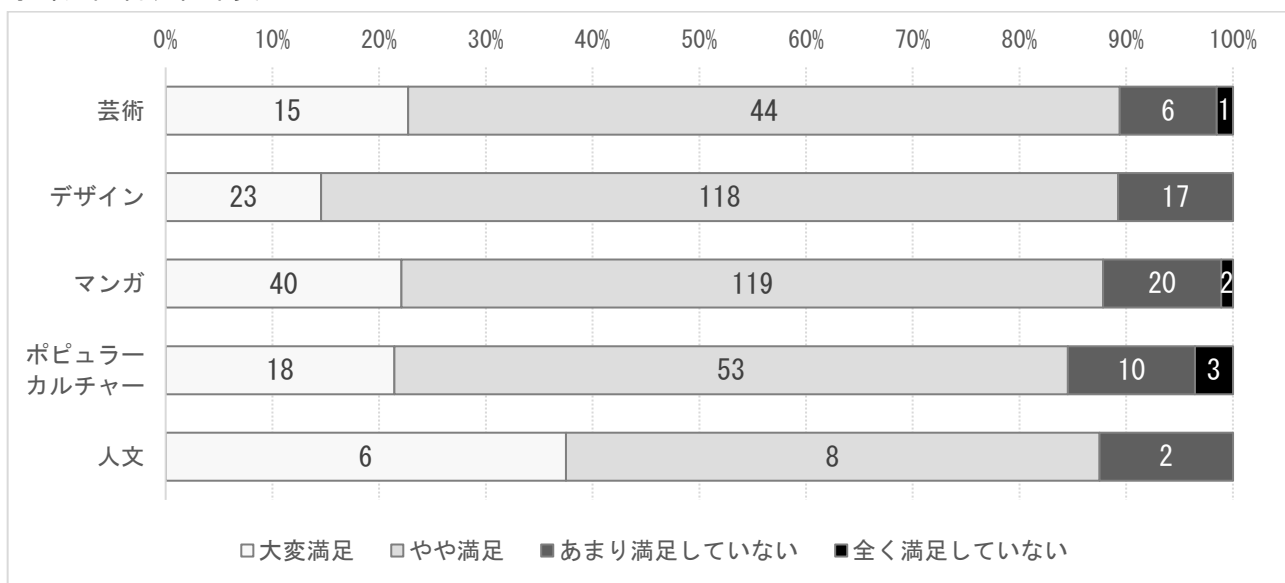


質問 16 授業全般にどれくらい満足していますか

87.9%が満足と回答。学部別にみても、満足の回答割合に大きな差はない。

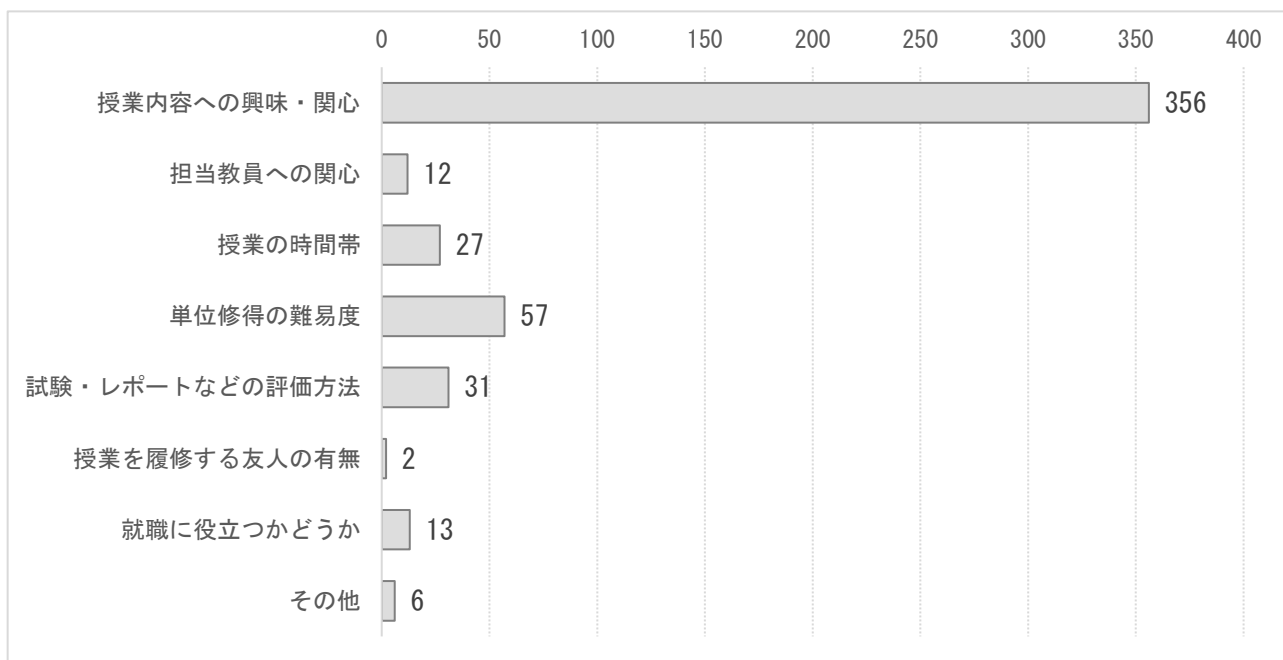


学部別回答、経年変化

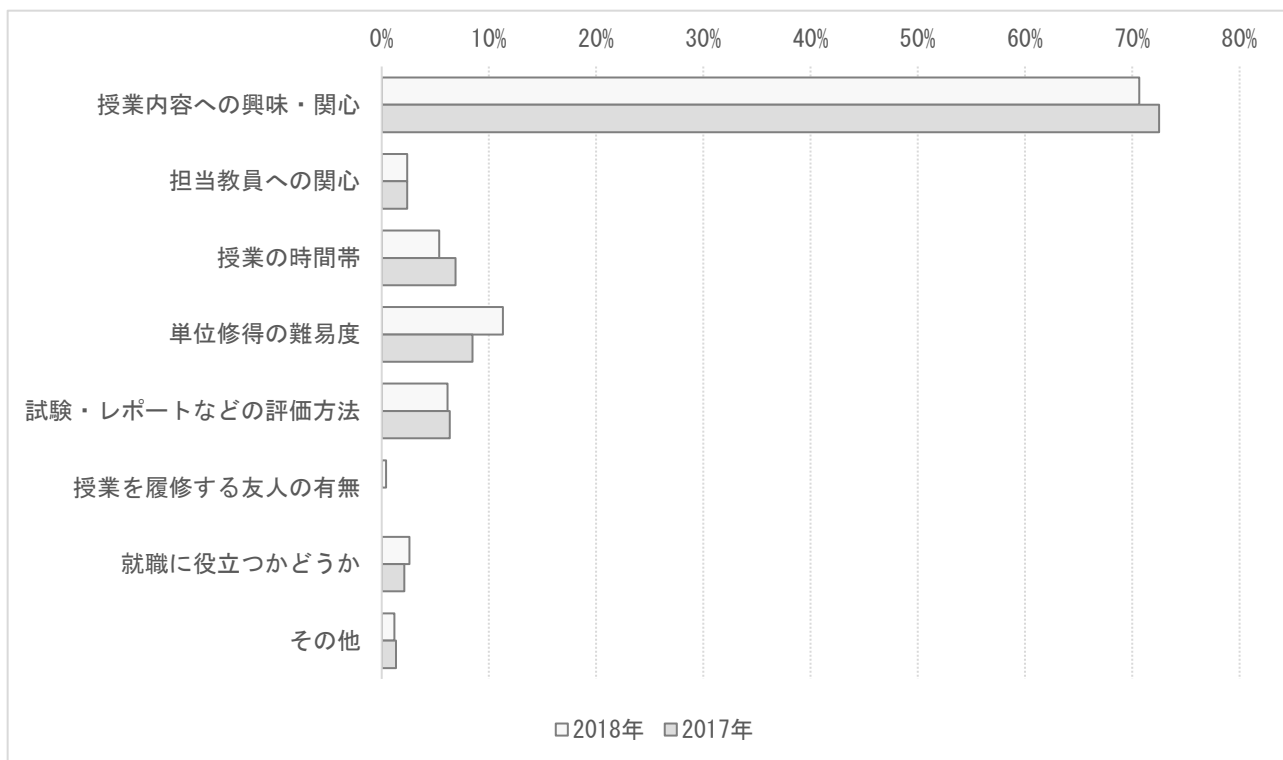


質問 17 授業を履修するにあたり、最も重視することは何ですか

「授業内容への興味・関心」が最も多く、次に「単位修得の難易度」「試験・レポートなどの評価方法」の順。2017年度と比べると、「授業内容への興味・関心」が若干減り、「単位修得の難易度」が増えている。

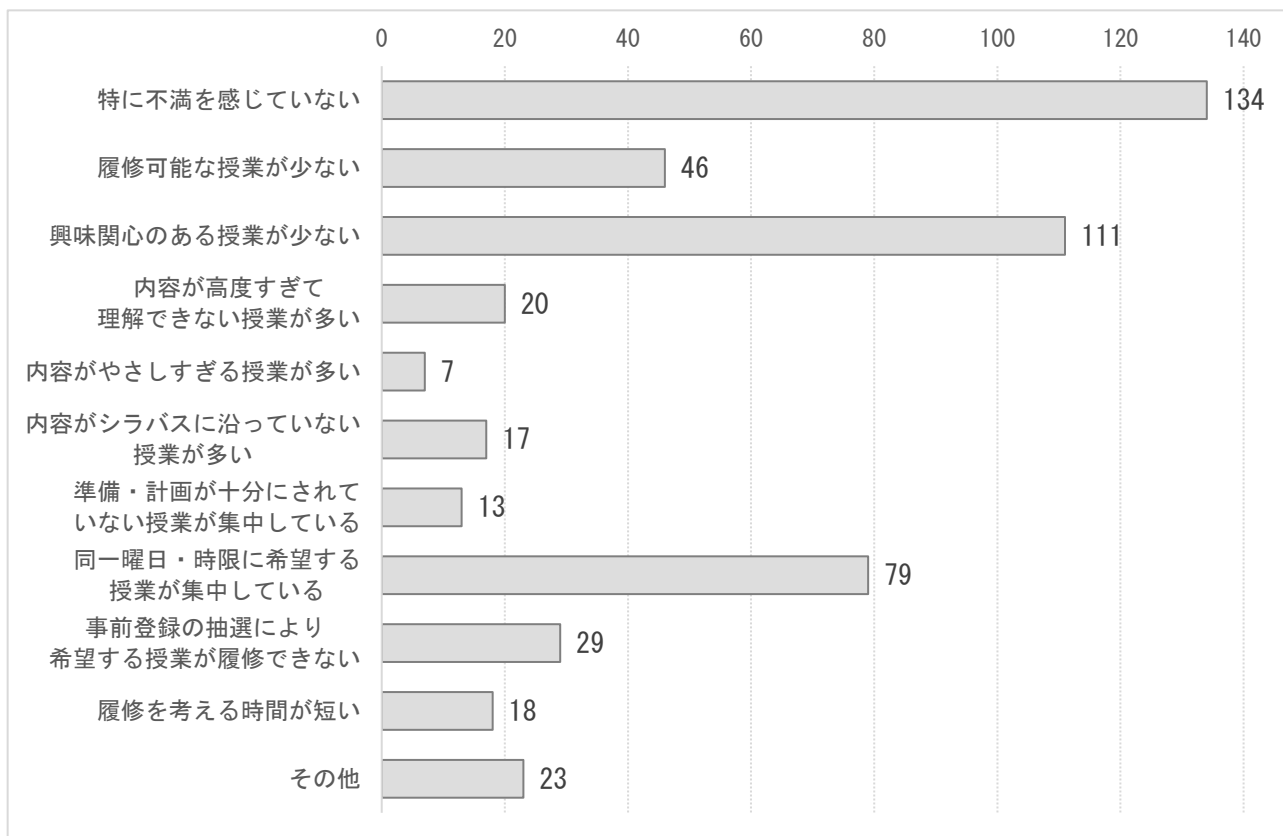


経年変化

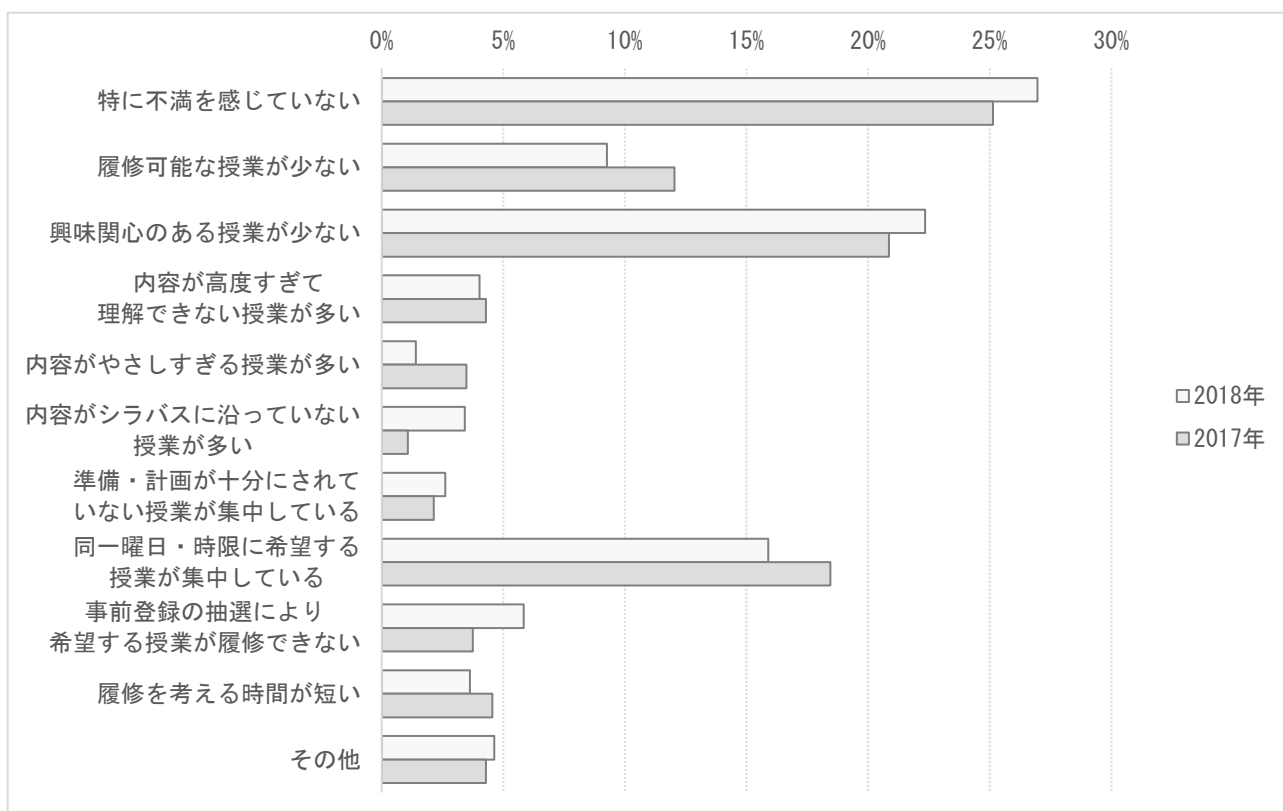


質問 18 授業や履修について不満に感じていることは何ですか

「特に不満を感じていない」が最も多く、次いで「興味関心のある授業が少ない」「同一曜日・時限に希望する授業が集中している」の順。これは昨年の結果と同じであったが、「特に不満を感じていない」「興味関心のある授業が少ない」は2017年度より回答割合が増えている。

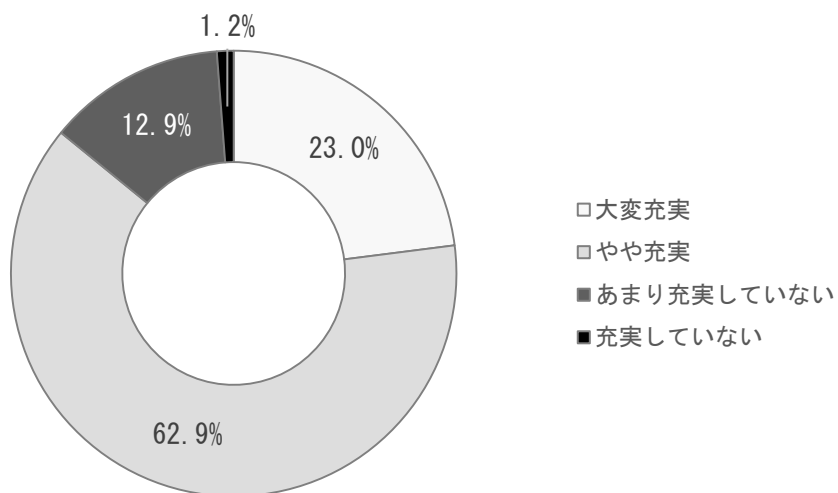


経年変化

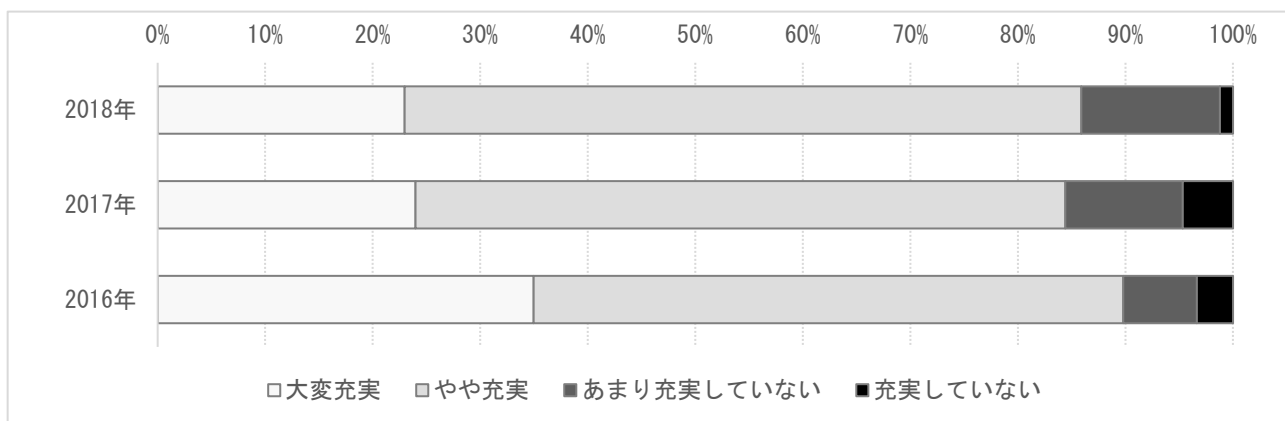


質問 19 あなたの大学生活はどのくらい充実していますか

85.9%が大学生活に充実していると回答。経年変化で見ると、「大変充実」との回答割合が、若干であるが年々減少している。ただ、「充実していない」という回答割合は2018年度が最も少ない。

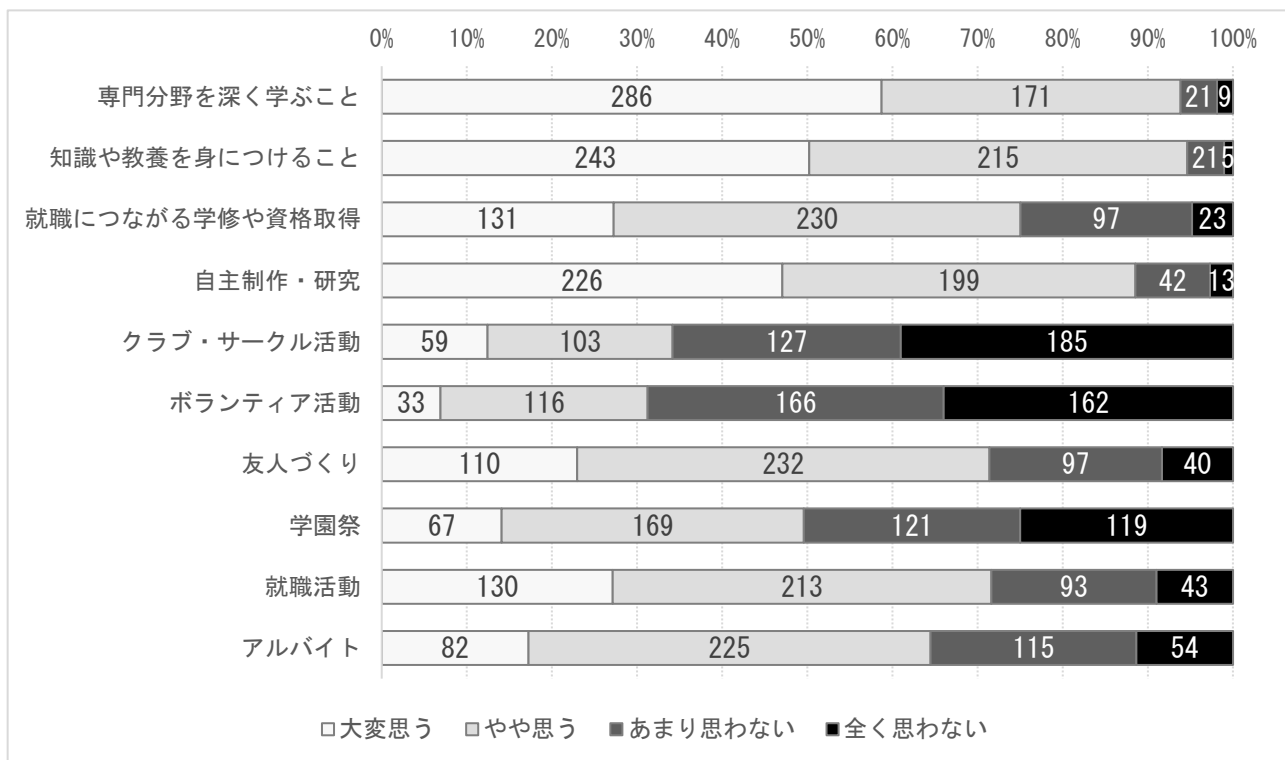


経年変化

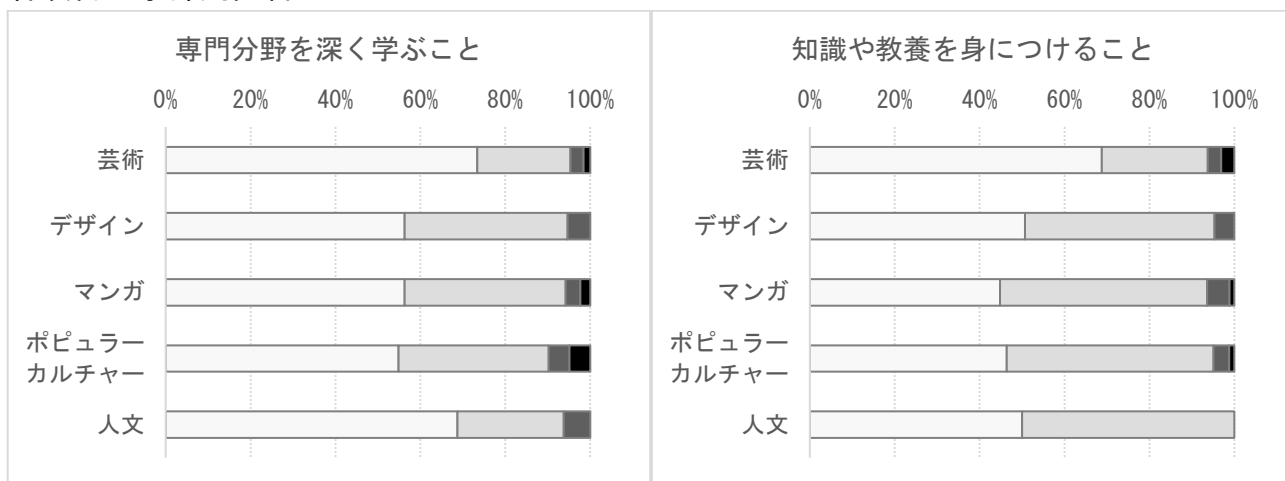


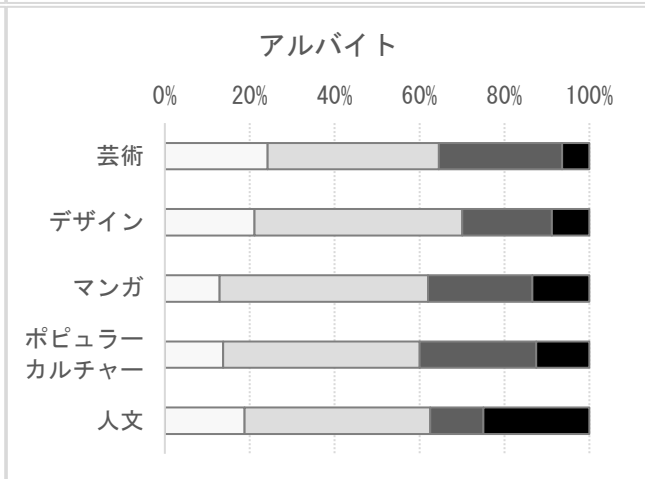
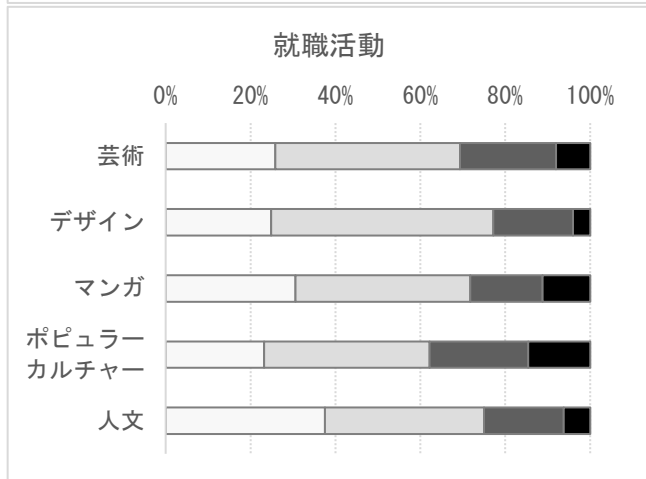
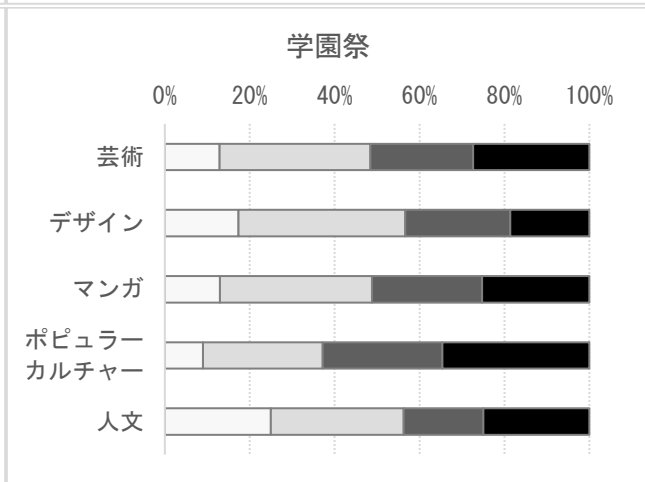
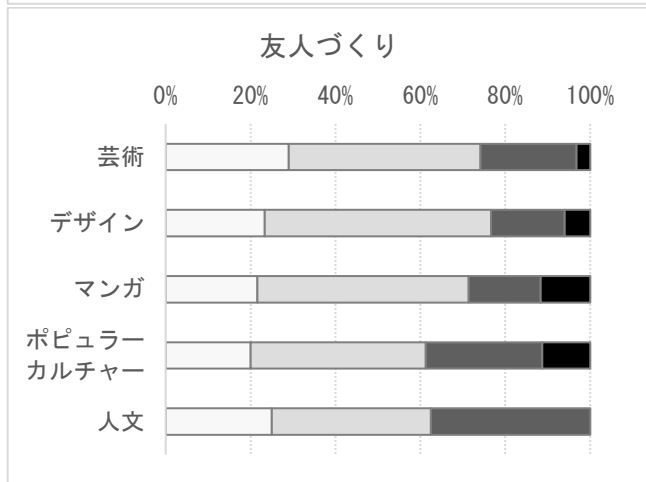
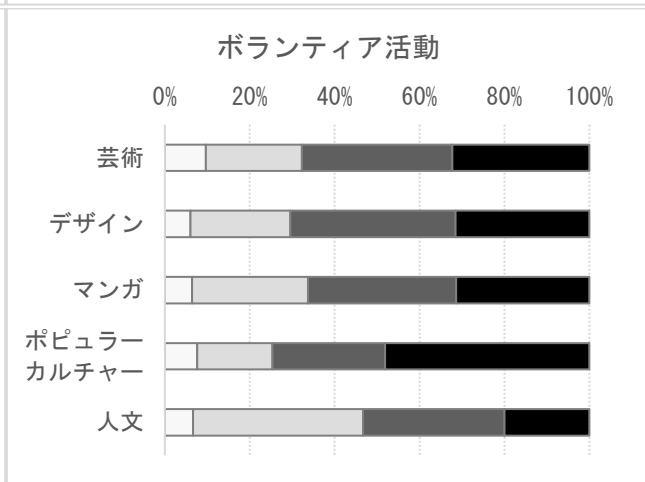
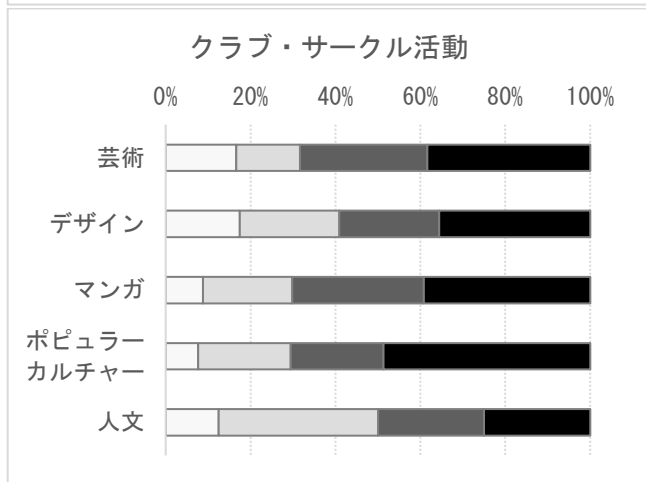
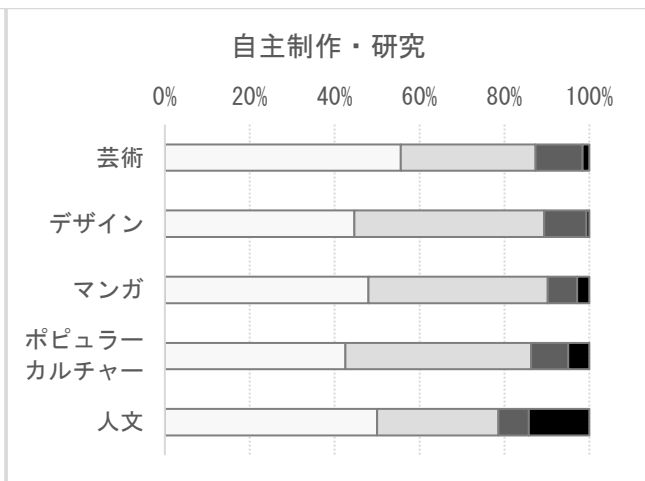
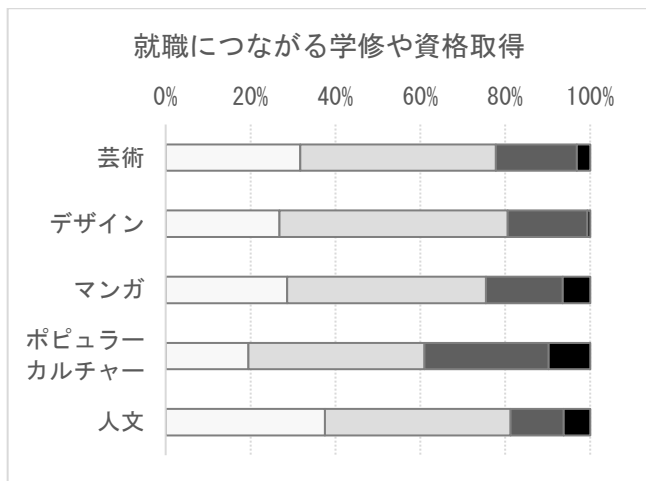
質問 20 次の項目について、力を入れていることを教えてください

「専門分野を深く学ぶこと」「知識や教養を身につけること」は90%以上が力を入れていると回答。「クラブ・サークル活動」「ボランティア活動」「学園祭」は、力を入れているとの回答が、50%を下回っている。



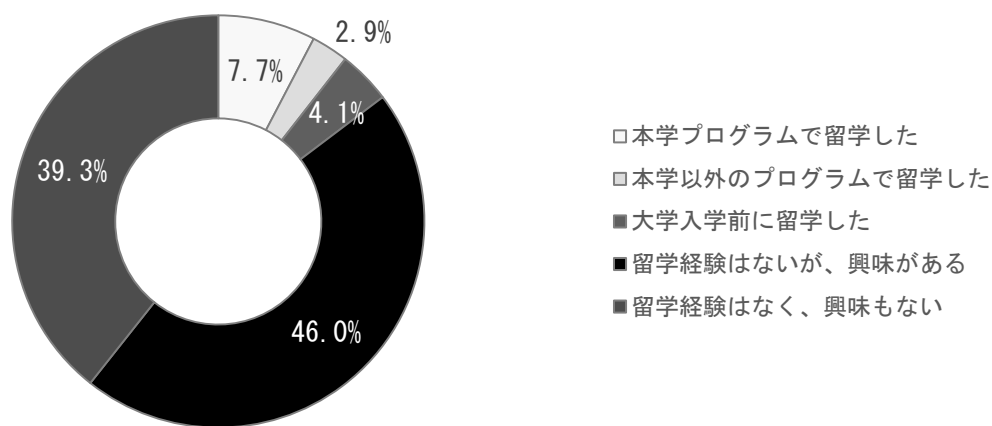
各項目の学部別回答



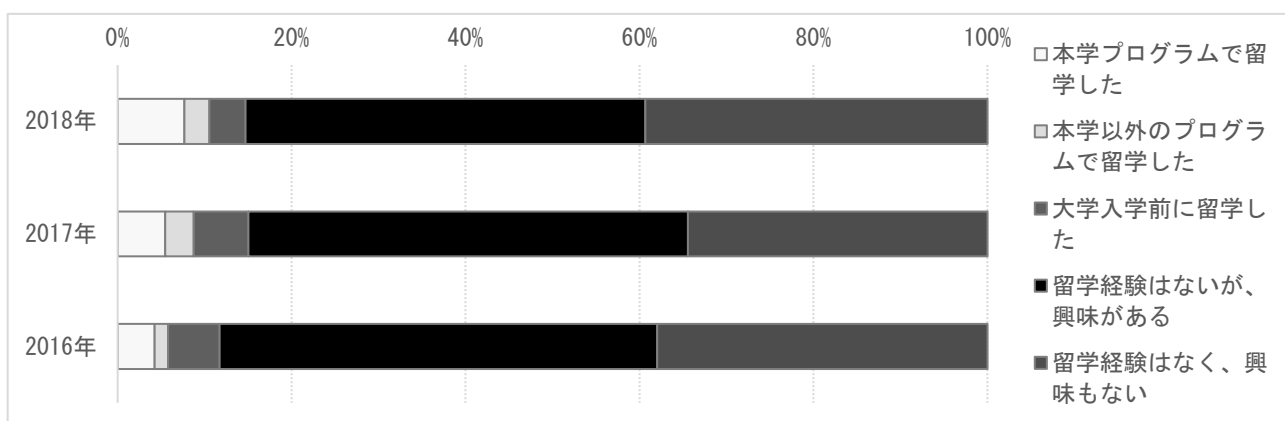
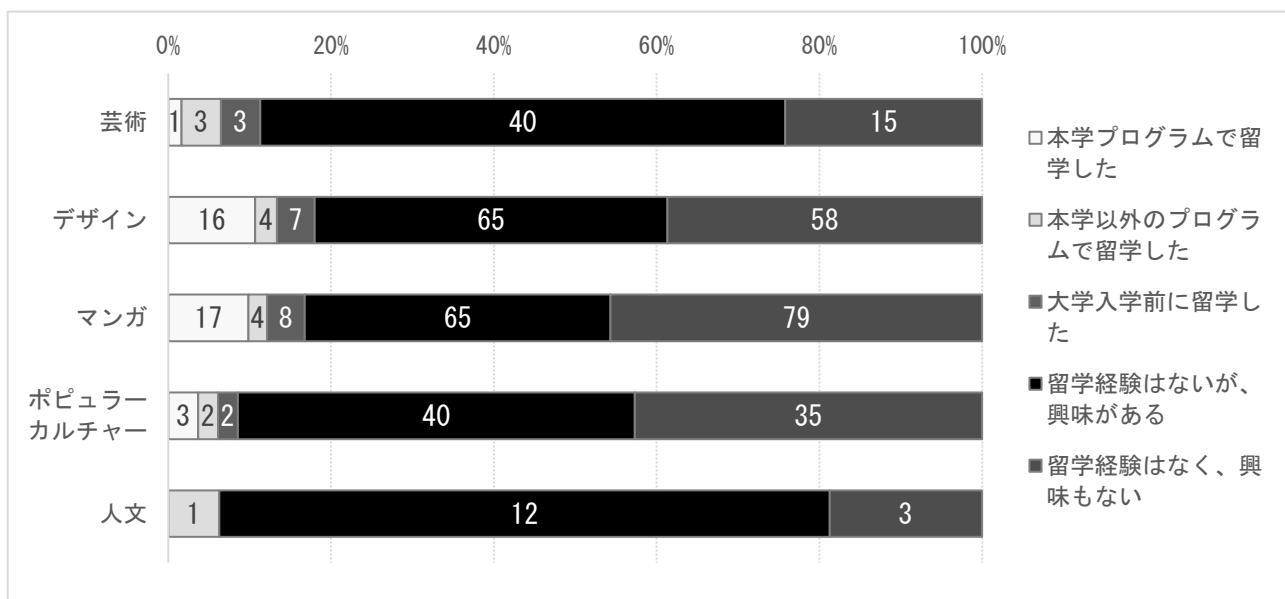


質問 21 海外留学の経験はありますか

「留学経験はないが、興味がある」が46%と最も多い。経年変化でみると、「留学経験はないが、興味がある」の割合が減少しているが、「本学プログラムで留学した」の割合は若干ではあるが年々増えている。

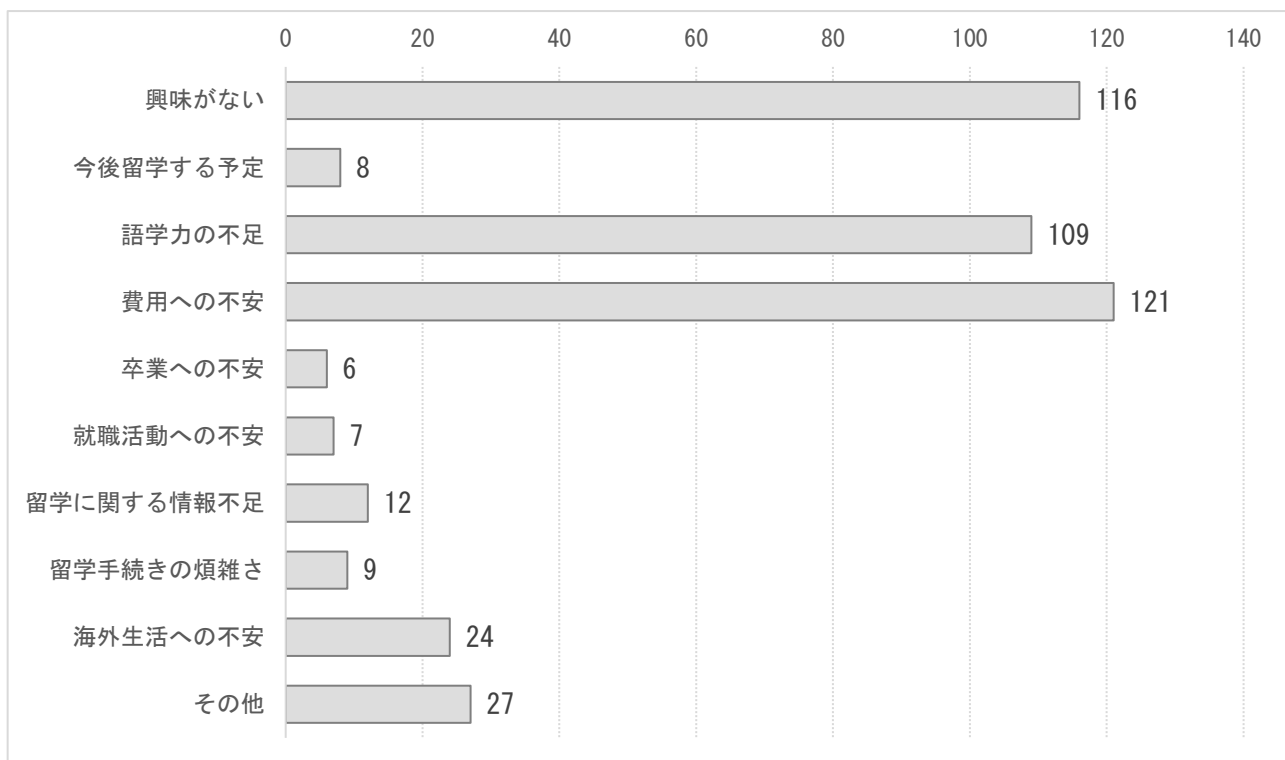


学部別回答、経年変化

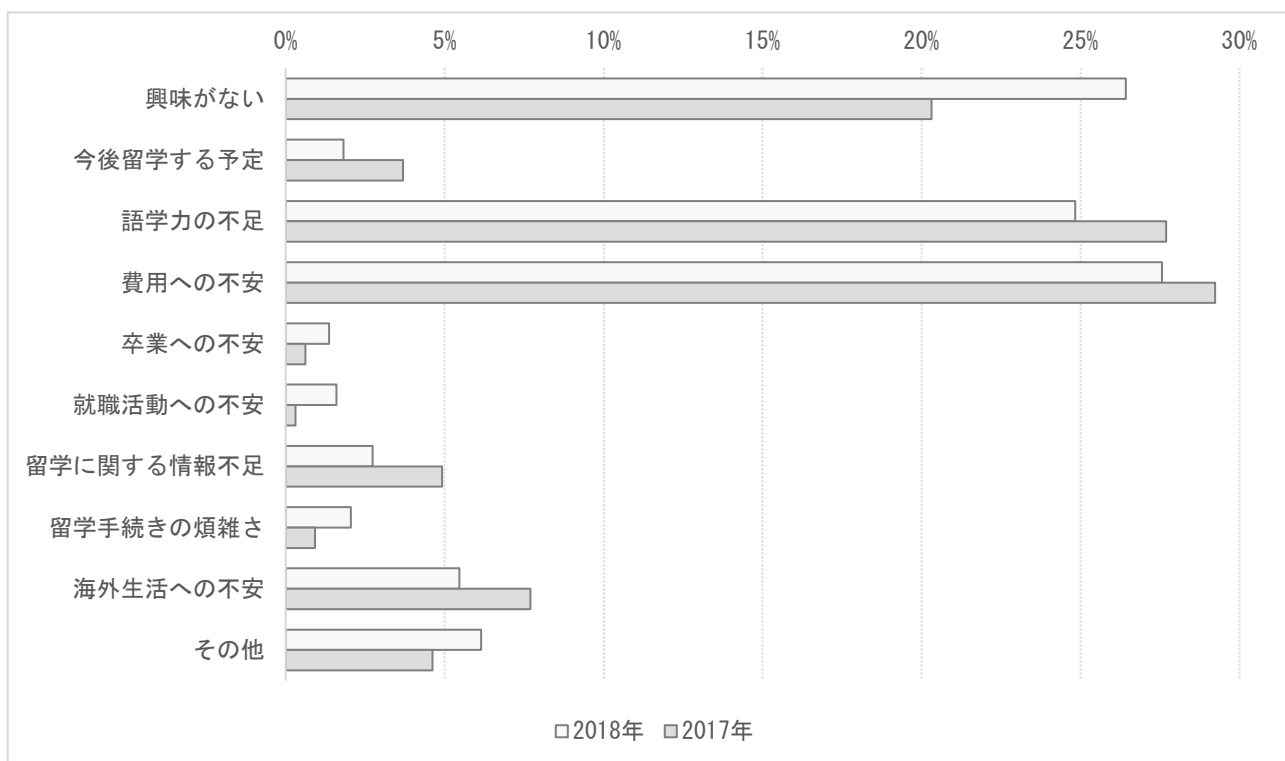


質問 22 未経験の人にお聞きします。海外留学をしなかった理由を教えてください。

「費用への不安」が最も多く、次いで「興味がない」「語学力の不安」の順。その他の主な回答は、「希望する国への留学がない」「体調面」「留学生としてきているから」がみられた。2017年度と比べると、「興味がない」の回答割合が、6.4%上昇している。

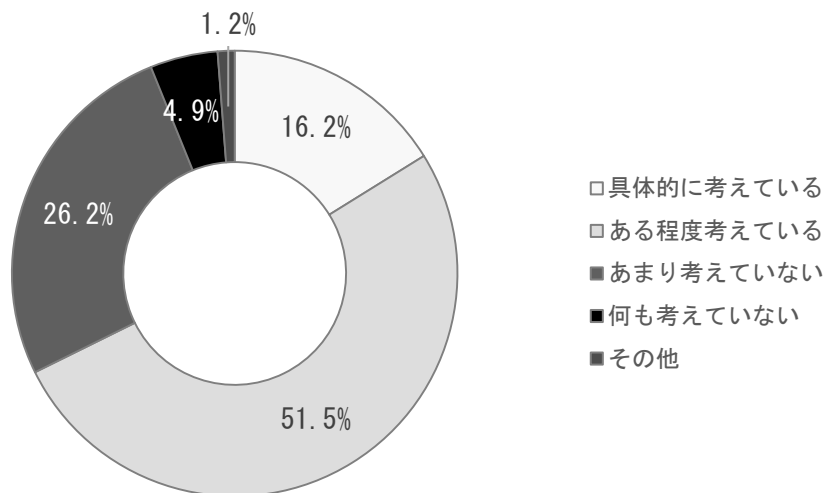


経年変化

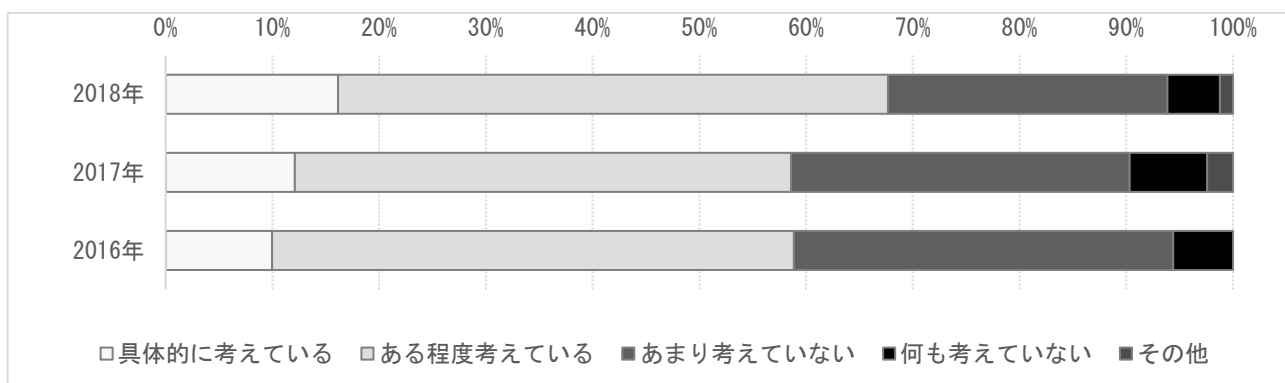
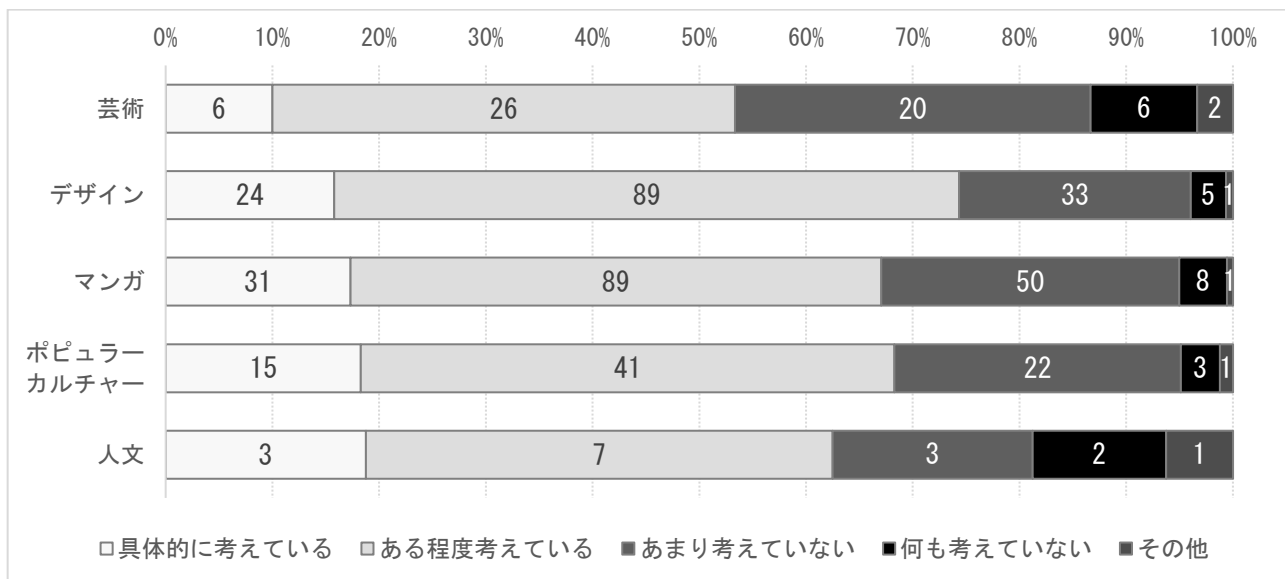


質問 23 卒業後の進路について、現在どのくらい考えていますか

67.7%が「考えている」と回答。学部別に見ると、芸術学部とデザイン学部で考えているとの回答に20%以上の開きがある。経年変化を見ると、「具体的に考えている」との回答が上昇している。

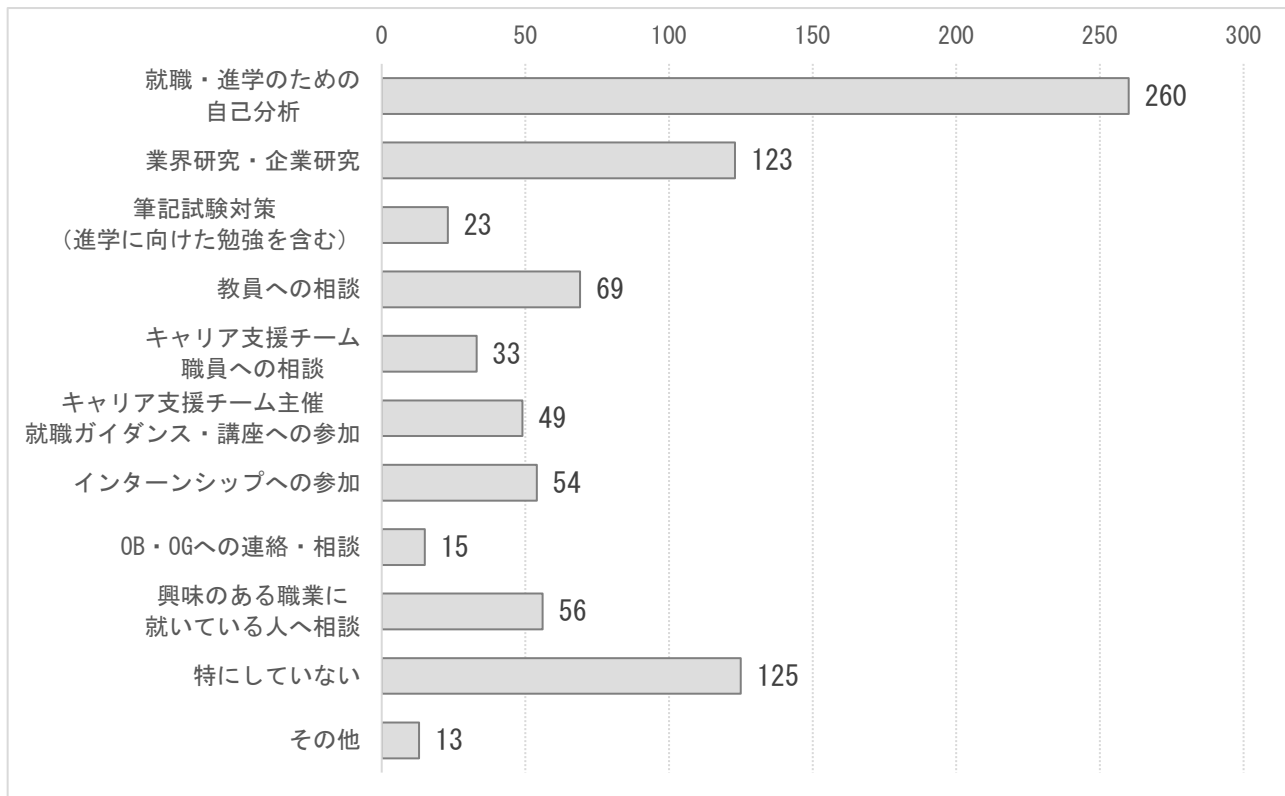


学部別回答、経年変化

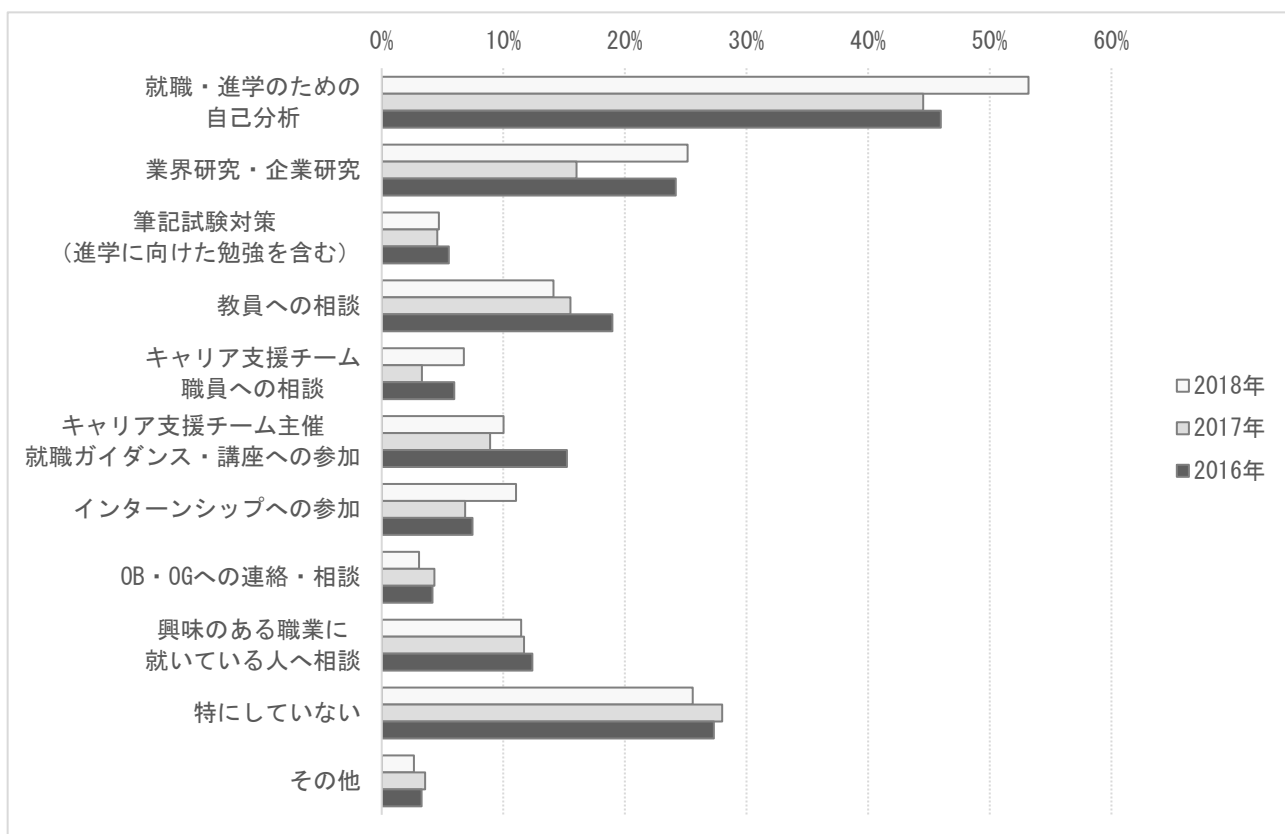


質問 24 卒業後の進路について、現在どのような準備をしていますか (3個まで選択可能)

「就職・進学のための自己分析」が最も多い。次いで「特にしていない」「業界研究・企業研究」の順。経年変化を見ても、2016年度、2017年度共にこの順番の通りであった。

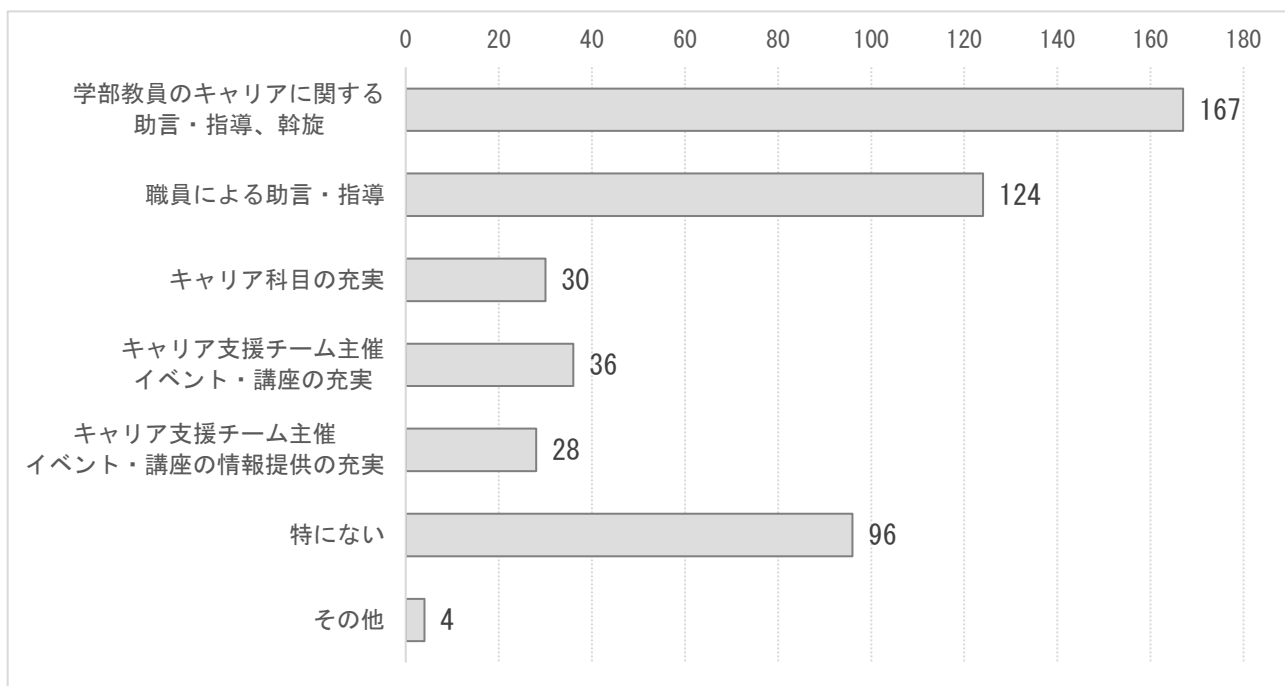


経年変化

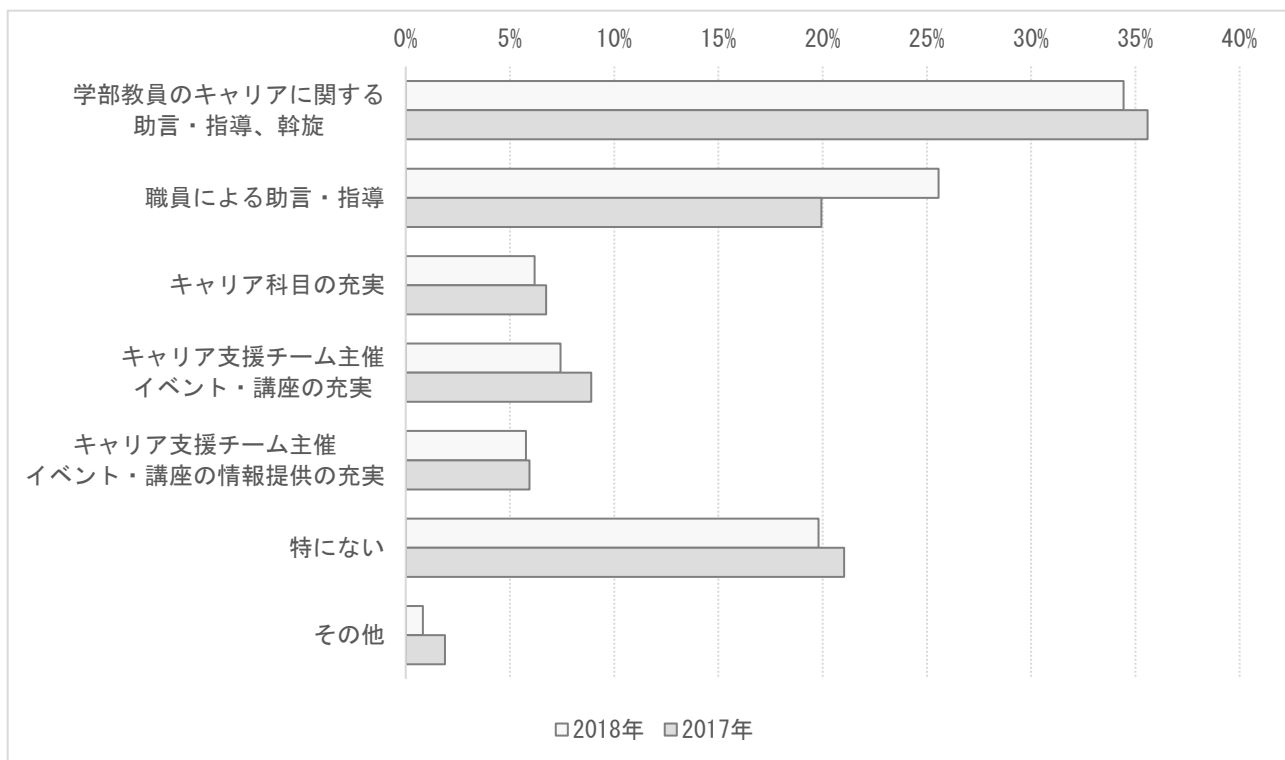


質問 25 卒業後の進路を考える上で、大学に対して期待することは何ですか

「学部教員のキャリアに関する助言・指導、斡旋」が2017年度に引き続き最も多かった。次いで、「職員による助言・指導」「特にない」の順。2017年度の結果と比べると「特にない」が減り、「職員による助言・指導」の割合が増えた。

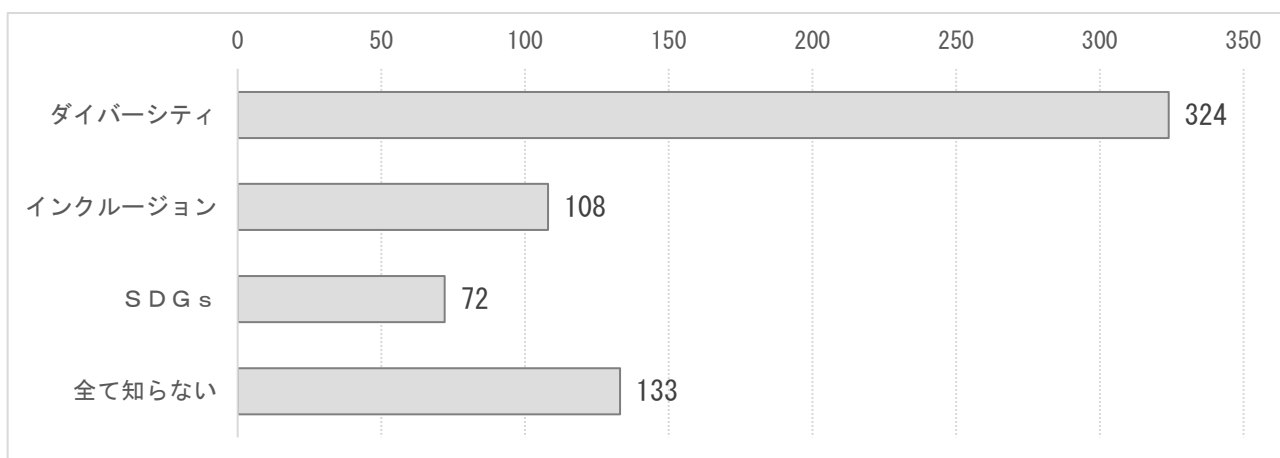


経年変化



質問 26 以下の言葉のうち、知っているもの全てにチェックを入れてください

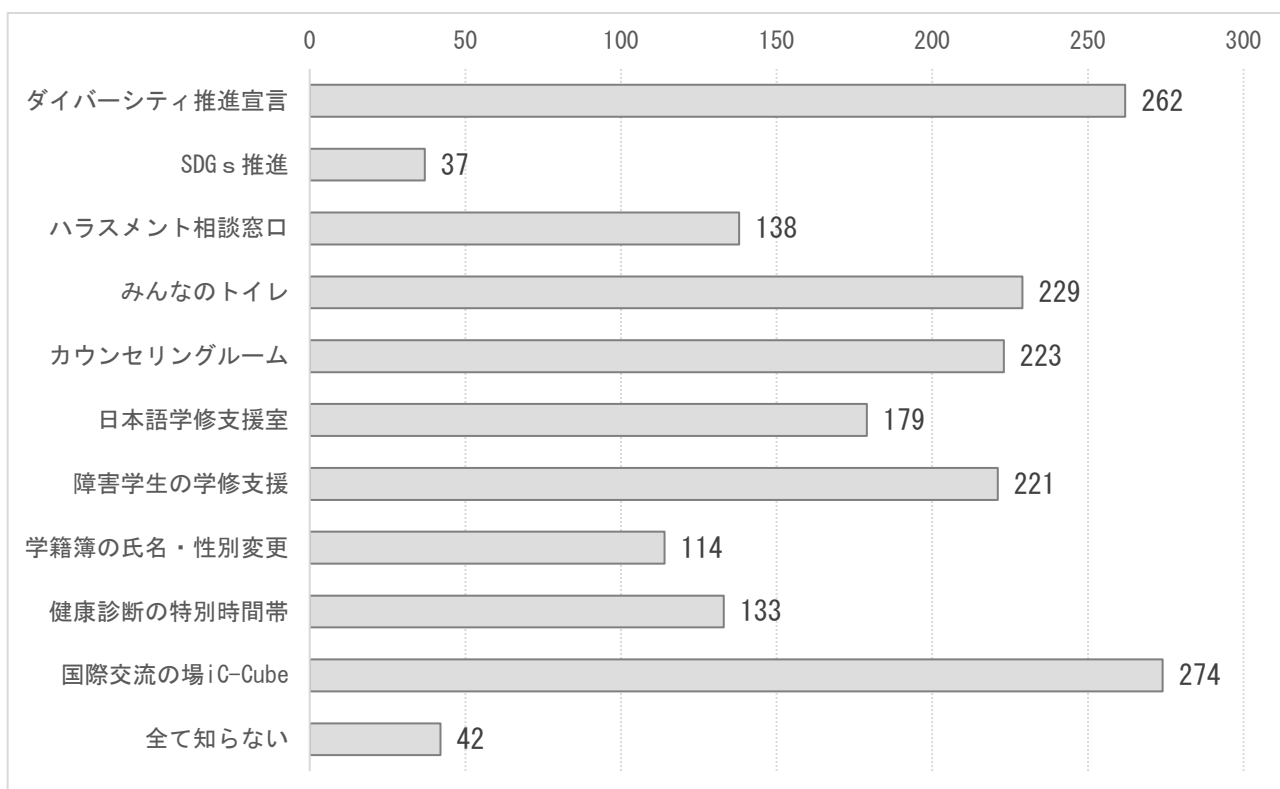
「ダイバーシティ」の選択者が一番多いが、次いで多いのが「全て知らない」であった。
 今後、ダイバーシティ推進センターを含め、認知度を上げる取組が必要と思われる。



- ※「ダイバーシティ」…多様なバックグラウンドや属性を持つ人が集まること
- 「インクルージョン」…多様な人々が対等に関わり合うこと
- 「SDGs」…世界共通の2030年までの継続可能な開発目標

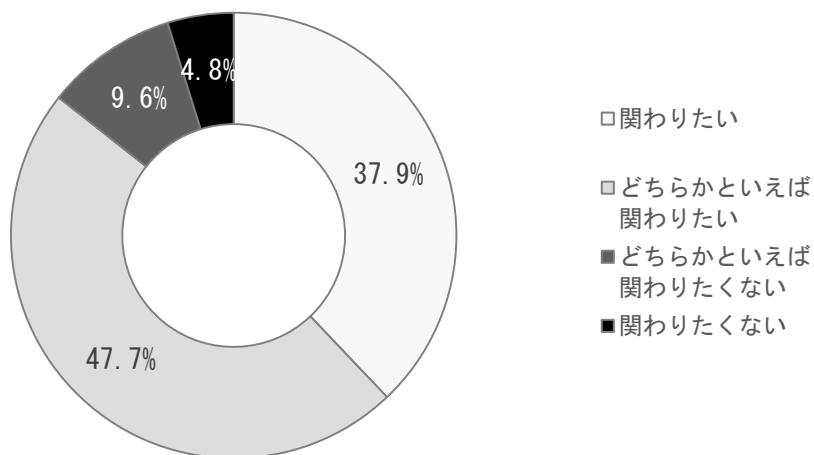
質問 27 京都精華大学の以下の取組のうち、知っているもの全てにチェックを入れてください

「国際交流の場 iC-Cube」が最も多く、次いで「ダイバーシティ推進宣言」「みんなのトイレ」の順。
 「SDGs 推進」は最も少ない結果となった。

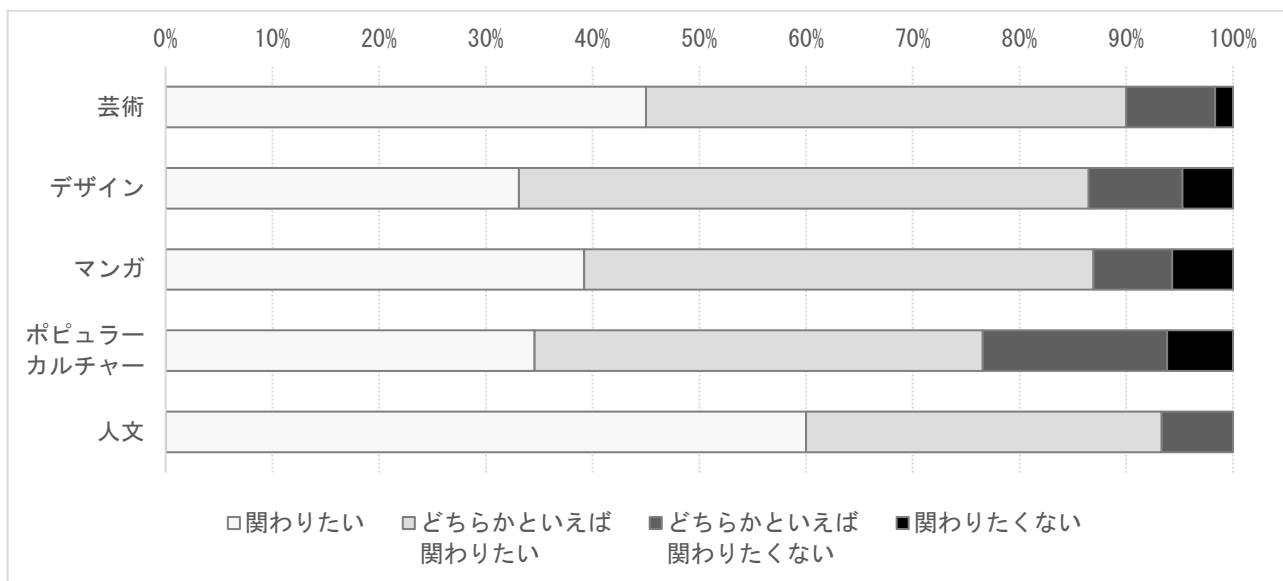


質問 28 自分と異なる文化や価値観、属性（国籍、ジェンダー、宗教など）を持つ人と関わることについて、あなたの感覚と最も近いものを1つ選んでください

85.6%が「関わりたい」「どちらかといえば関わりたい」と回答。学部別回答を見ると、ポピュラーカルチャー学部で「関わりたい」「どちらかといえば関わりたい」との回答が80%を下回っている。

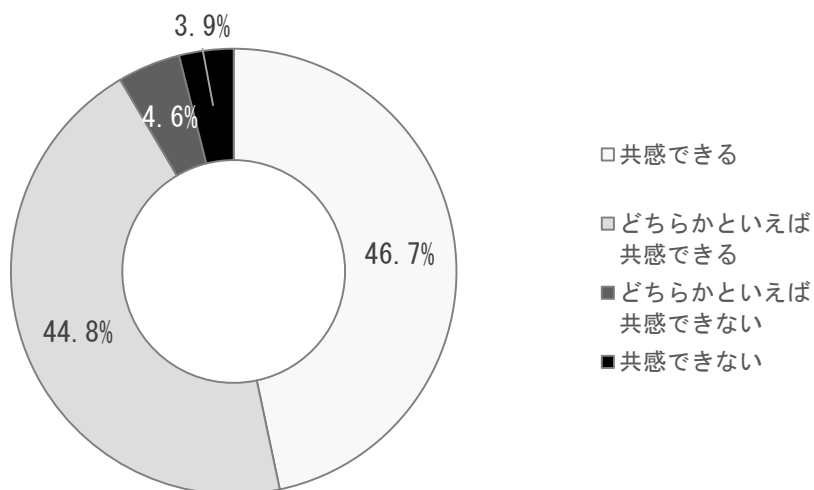


学部別回答



質問 29 京都精華大学が、ダイバーシティ推進の取組を進め、多様な人々が対等に関わり合い、お互いに成長できる場を目指すことについて、あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください

91.5%が「共感できる」「どちらかといえば共感できる」と回答。



質問 30 大学に関して、感想や意見があればお書きください（自由記述）

※回答は学内会議にて共有